

2021年度 「第6回 学修行動調査」 結果について

<実施目的>

- ・ 学期末試験やレポート等の授業における成績評価といった直接評価では測定できないプロセスや行動（学習行動や学修経験、自己認識、大学教育プログラムへの満足度等）を調査する。
- ・ 直接評価や単位認定、進級・卒業判定とは別に、間接評価からも本学での学びを通してディプロマ・ポリシーに定めた資質・能力をどの程度身につけているかを、学生本人が実感、大学が把握し、教育課程の検証・改善に活用する。

<実施時期・方法>

- ・ 2016年度調査：2016年11月29日～12月16日（オフライン調査）
- ・ 2017年度調査：2017年12月18日～2018年1月19日（オフライン調査）
- ・ 2018年度調査：2018年12月17日～2019年1月18日（オフライン調査）
- ・ 2019年度調査：2019年12月19日～2020年2月3日（オンライン調査）
- ・ 2020年度調査：2020年12月21日～2021年2月3日（オンライン調査）
- ・ 2021年度調査：2021年12月16日～2022年2月3日（オンライン調査）

<サンプル数>

(単位：人)

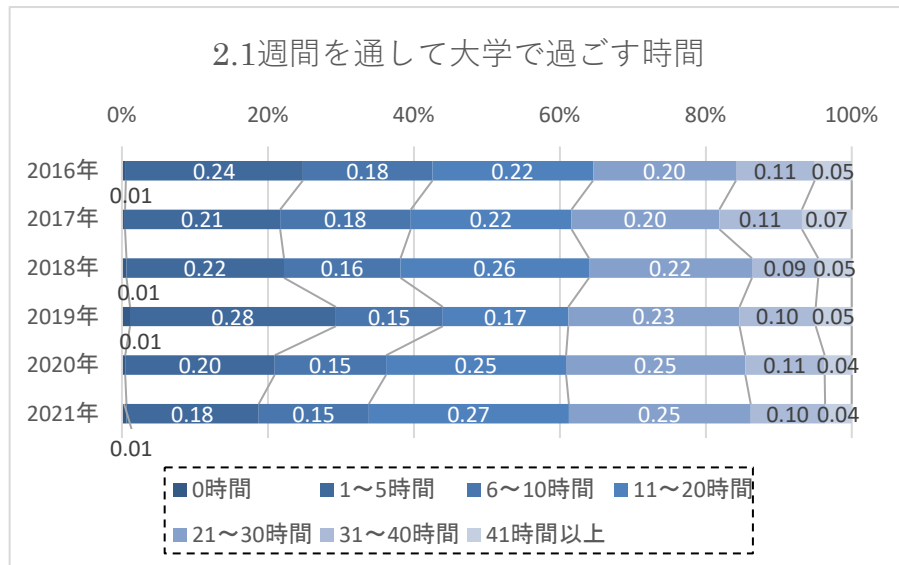
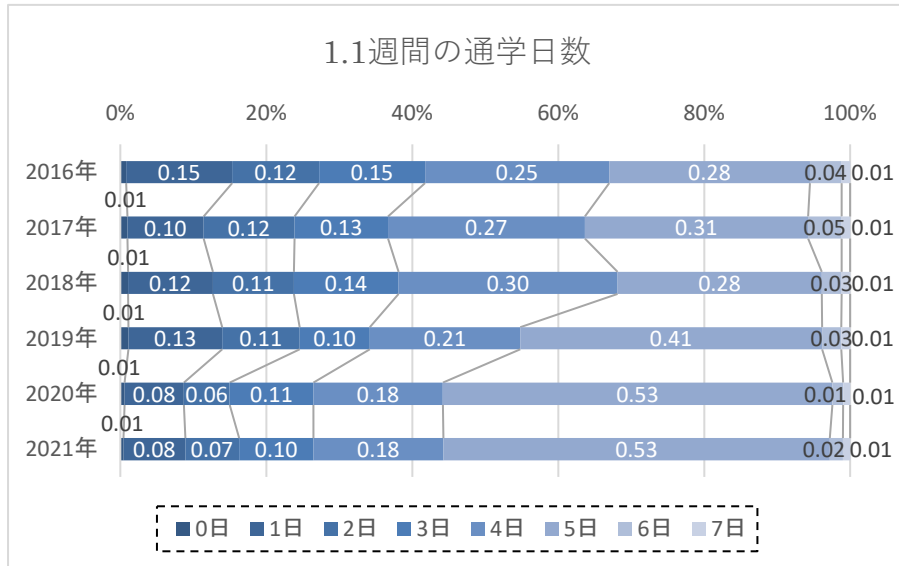
	2016年度			2017年度			2018年度			2019年度			2020年度		
	文	文	文	文	文	文	社	教	小計	文	社	教	小計		
第1学年			8						0	271	148	107	526		
第2学年	566	519	671	314	150	101			565	193	139	97	429		
第3学年	17	10	13	4					4	210	69	58	337		
第4学年	526	401	452	454					454	308			308		
総計	1109	938	1136	772	150	101			1023	982	356	262	1600		

	2021年度					総計
	文	社	教	国	小計	
第1学年	221	129	83	83	516	1050
第2学年	236	144	88		468	3218
第3学年	181	112	71		364	745
第4学年	151	63	86		300	2441
総計	789	448	328	83	1648	7454

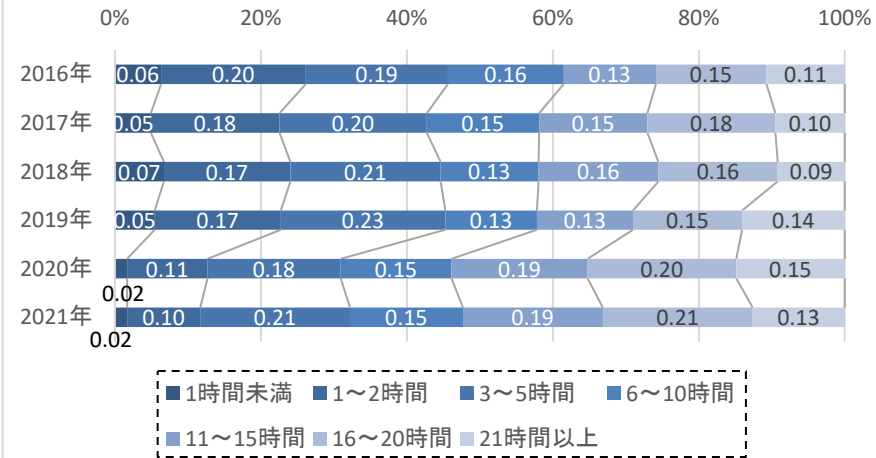
※2016～2019年度までは、第2・4学年を対象として実施。2020年度より、全学年を対象として実施。

※社会学部・教育学部は、両学部とも2018年度に開設したことから入学生が調査対象学年の第2学年に到達する2019年度から調査を開始。

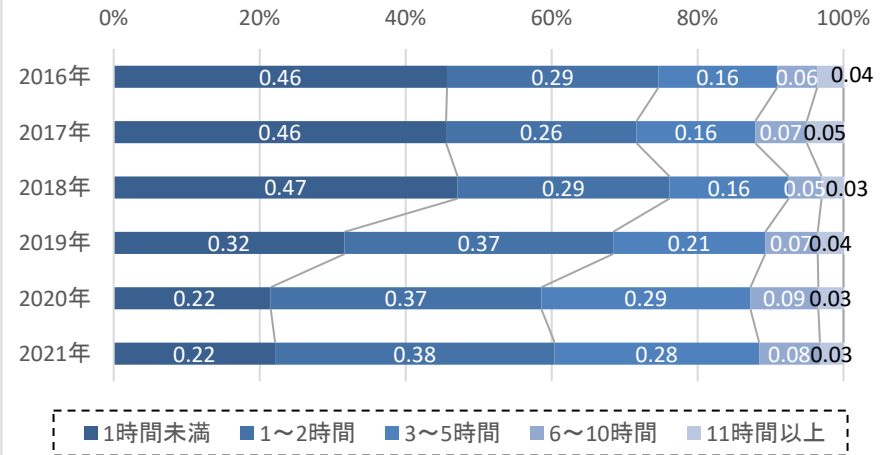
I. 学習状況について



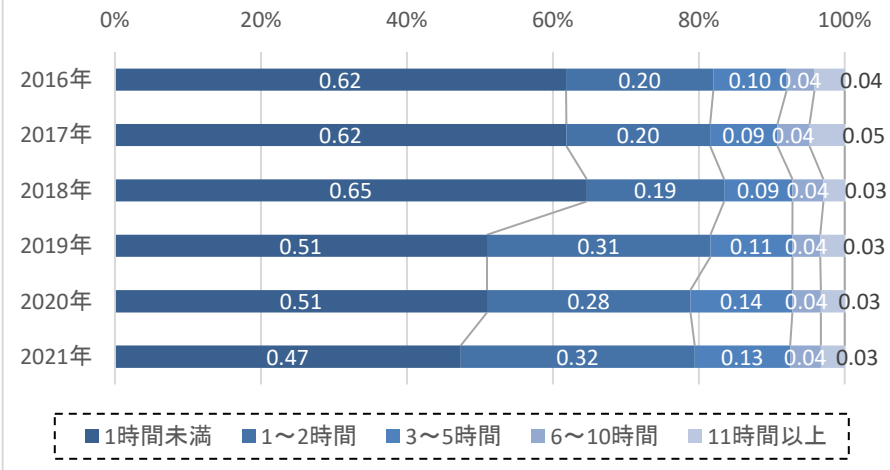
3-1.大学の授業などへの出席



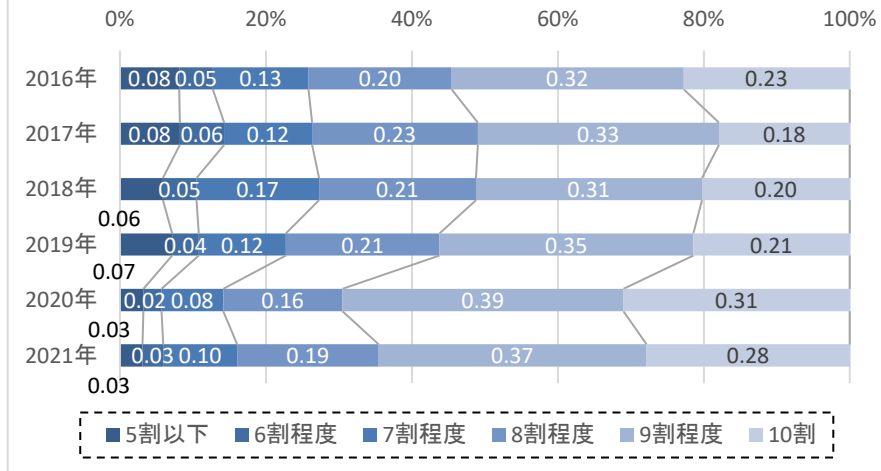
3-2.授業の予復習や課題をする時間



3-3.大学の授業以外の自主的な勉強

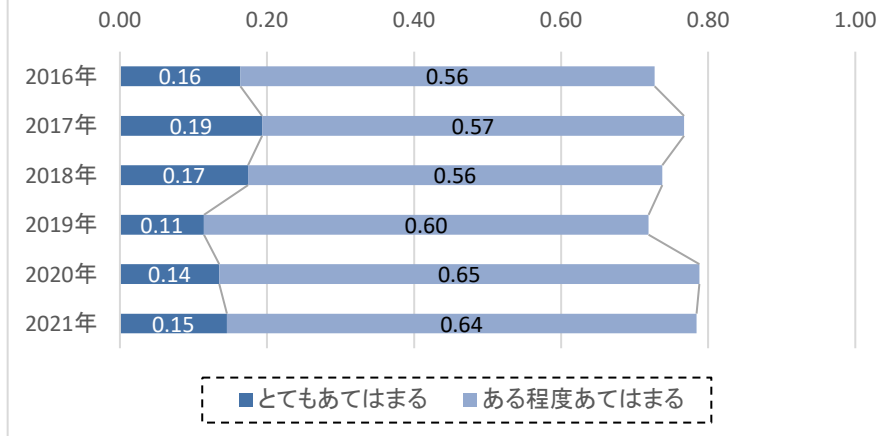


4.授業の出席割合

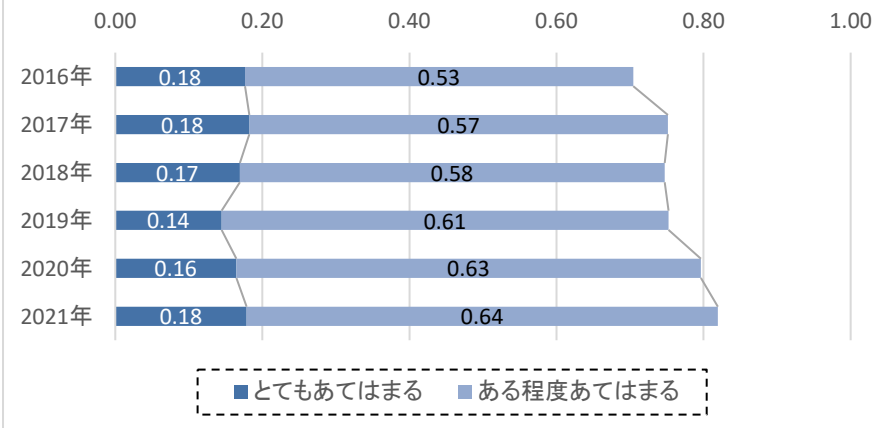


5. 学習志向

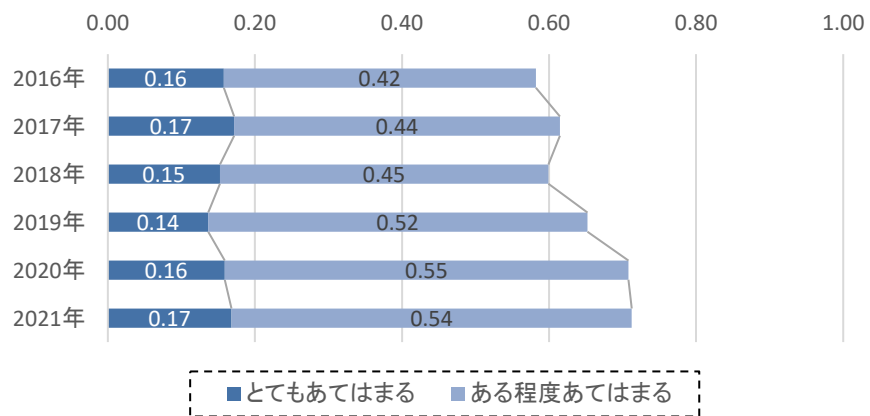
5-1.新しいことを勉強するとき、自分が知っていることと どんな関係があるかを知ろうとする



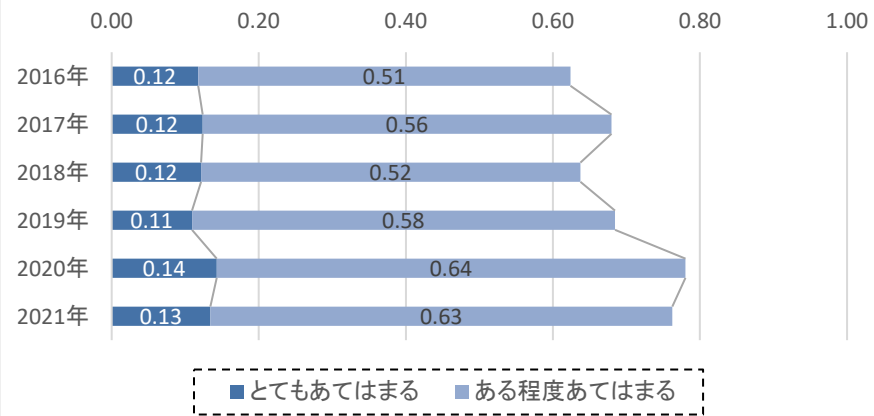
5-2.何が分かっている、何が分かっていないかをはっきりさせようとする



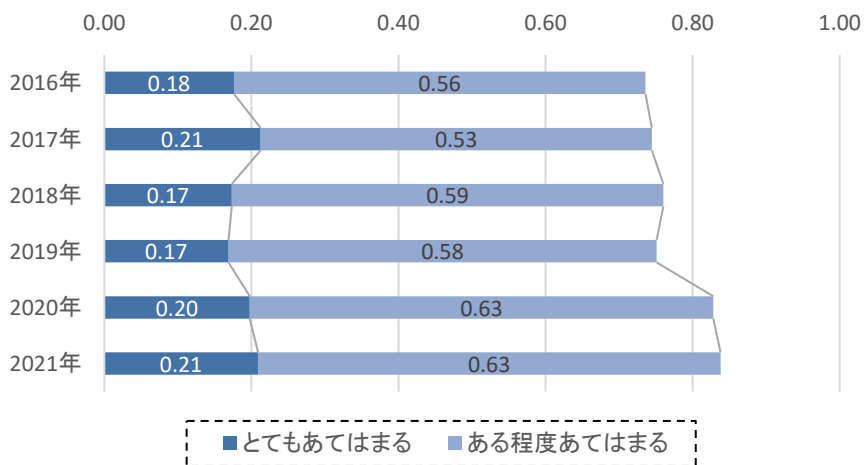
5-3.1つの科目で学んだことを、できるだけ他の科目に関連付けようと心がけている



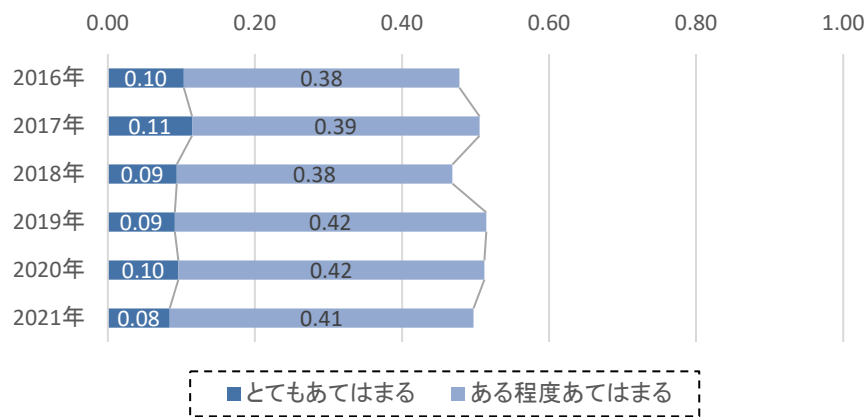
5-4.先生から読むようにいわれた資料は、よく読んでその意味を理解するようにしている



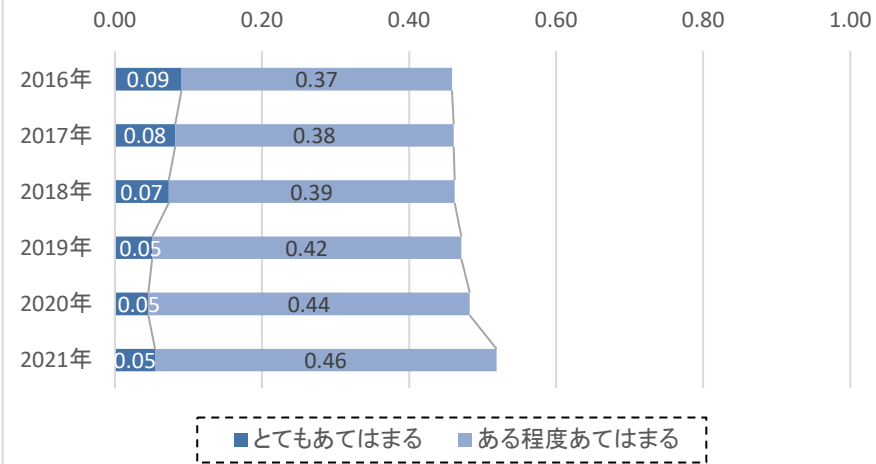
5-5.間違えたところは、なぜ間違えたかを考える



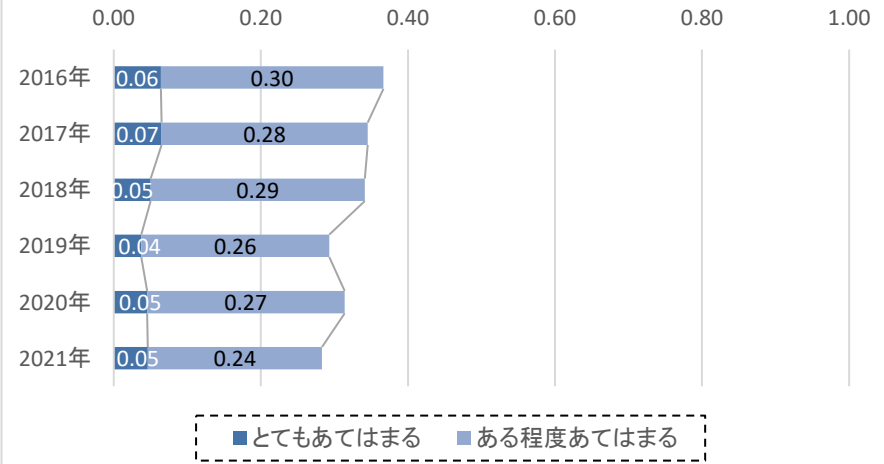
5-6.勉強していてわからないことが出てきたら、そのまま暗記する



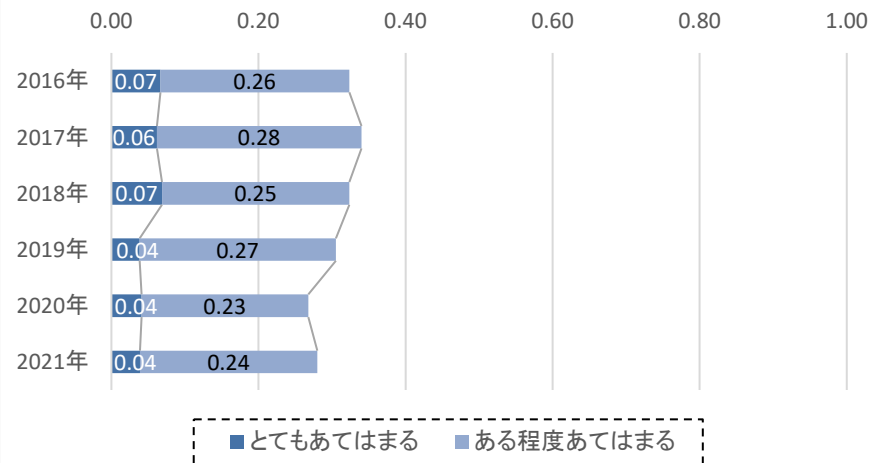
5-7.よい成績をとることができると思う



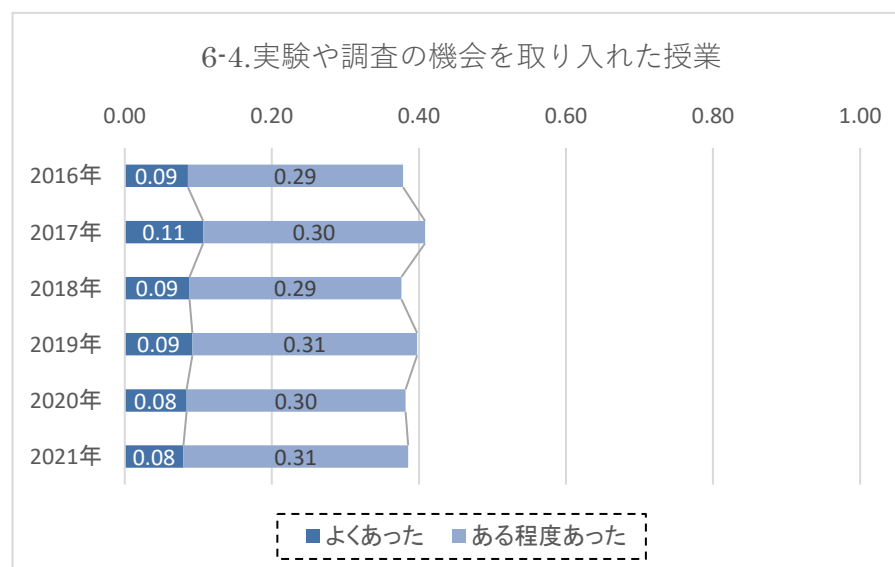
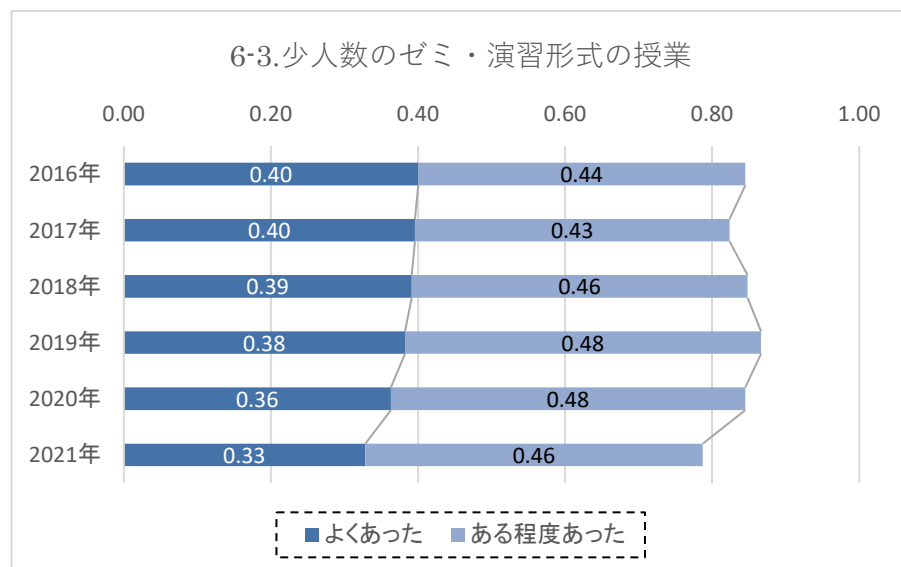
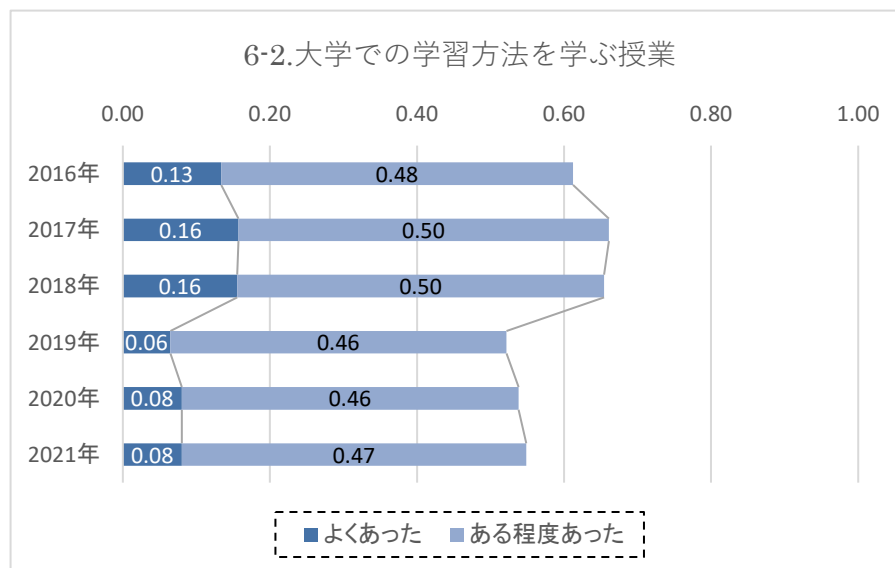
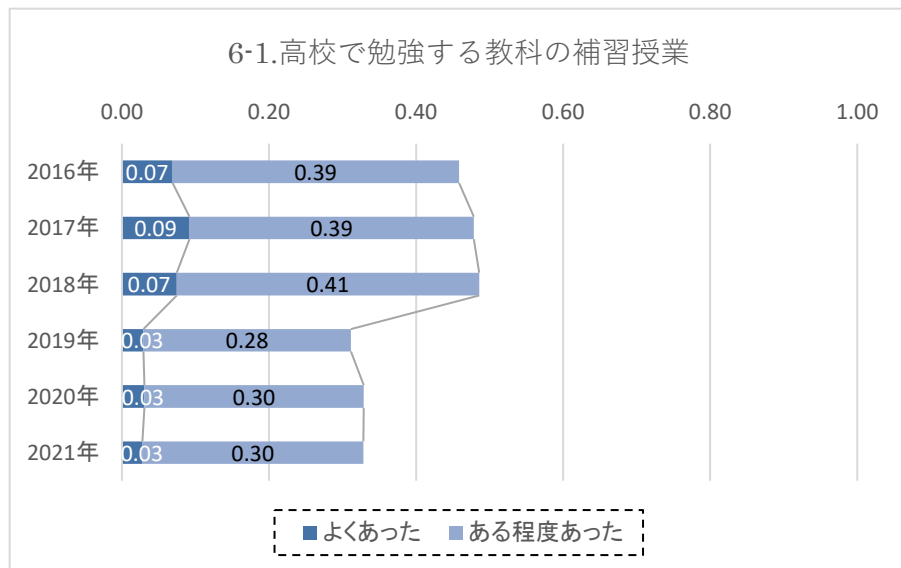
5-8.授業についていけないと感じる



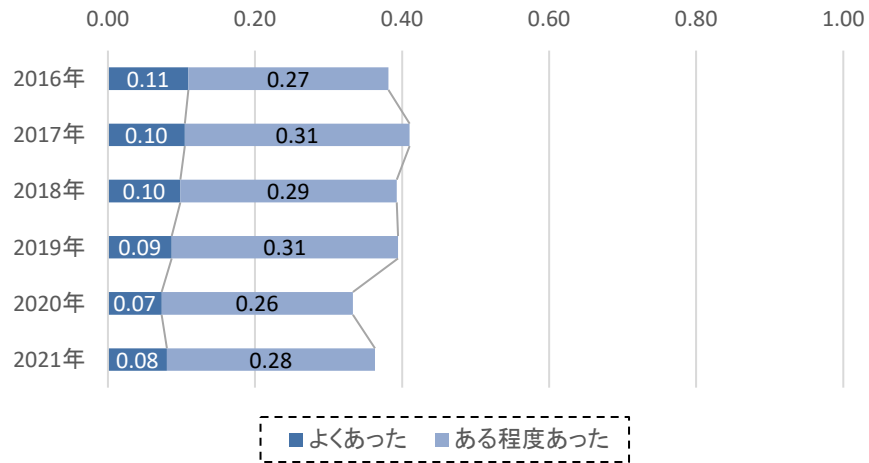
5-9.授業に興味・関心をもてない



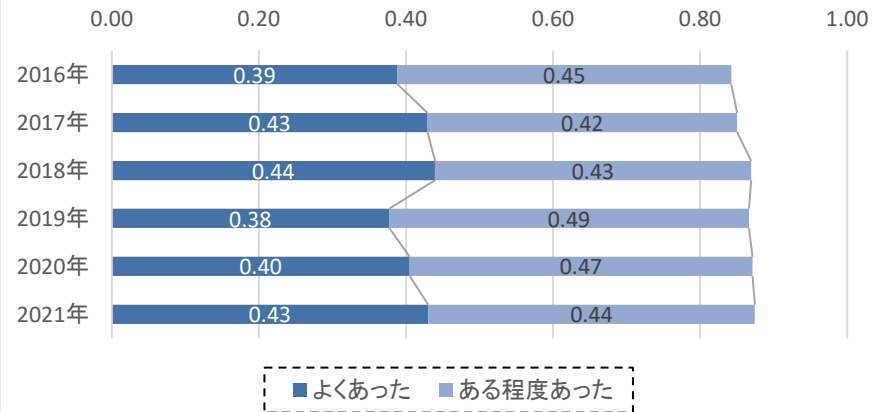
6. 学習経験



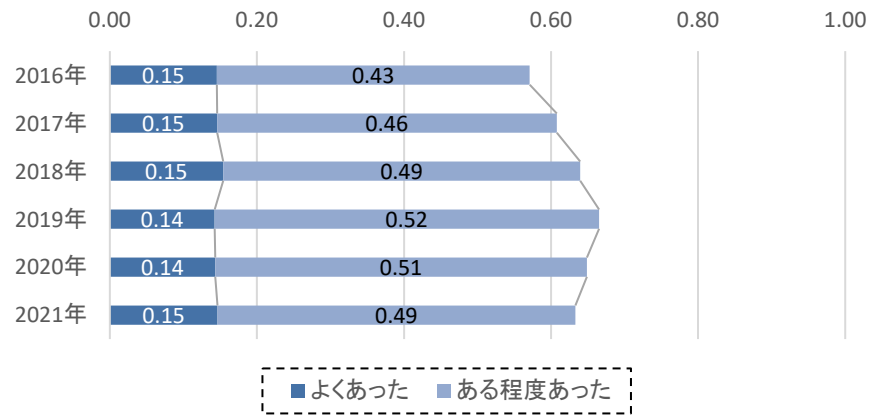
6-5.教室外で体験的な活動や実習を行う授業



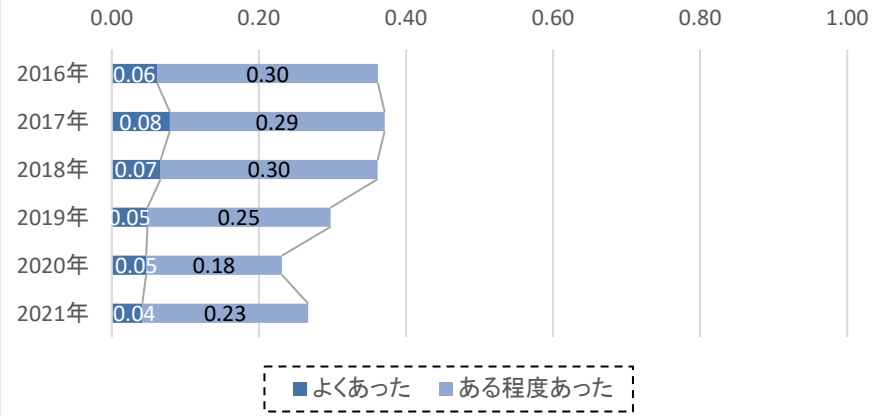
6-6.毎回、授業内容に関するコメントや意見を書く授業



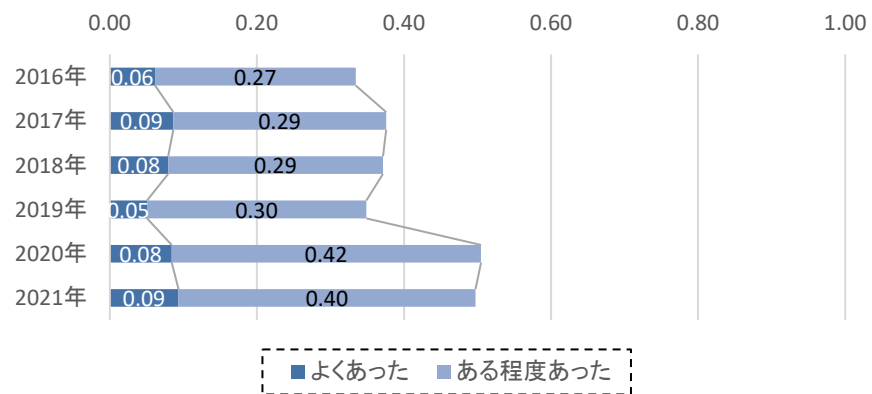
6-7.教員と学生が授業時間内にコミュニケーション（議論・質問・対話など）がとれる授業



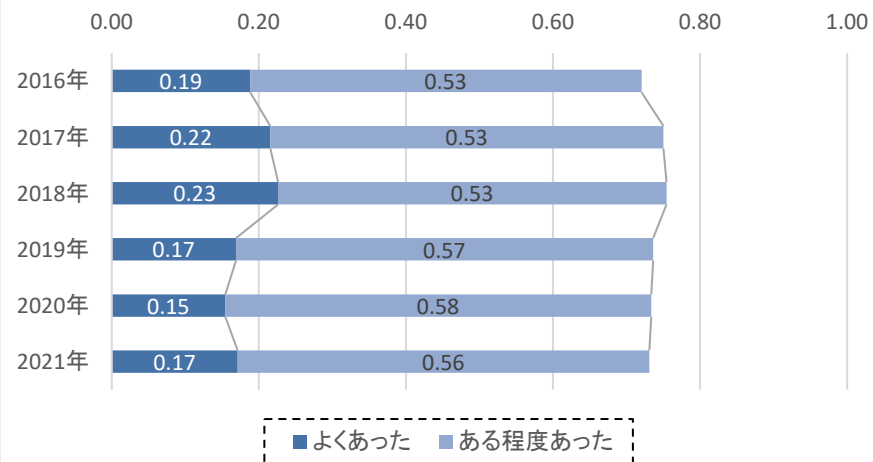
6-8.上級生や下級生と授業時間内にコミュニケーション（議論・質問・対話など）がとれる授業



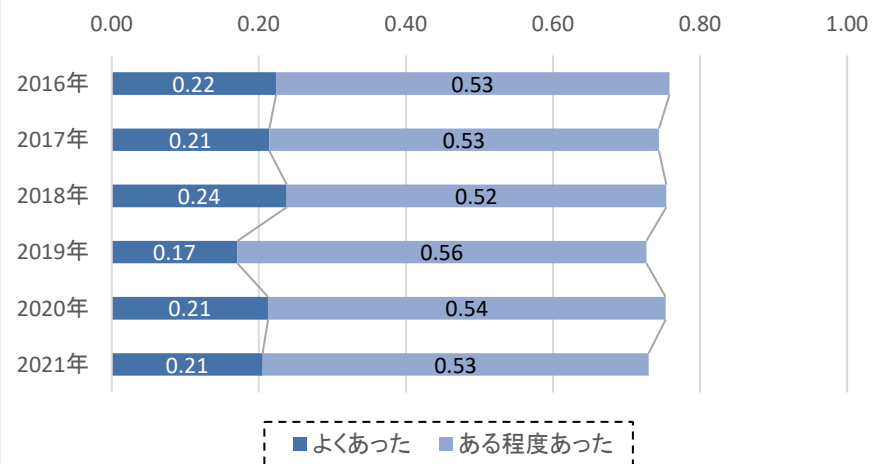
6-9.インターネットやメールなどを利用して、授業時間外でも教員や学生とコミュニケーション（議論・質問・対話など）がとれる授業



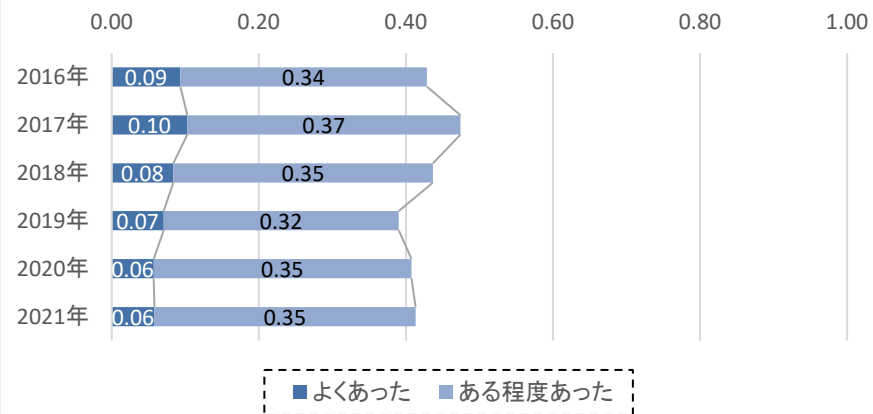
6-10.学期末以外にもテストが課される授業



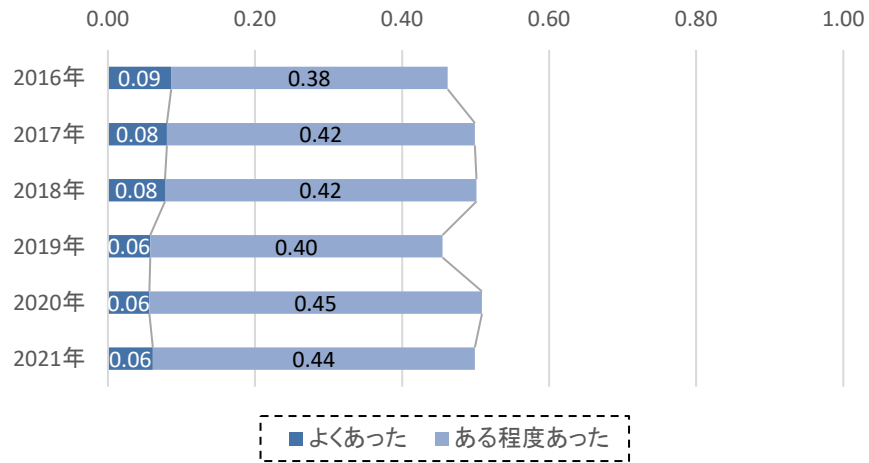
6-11.学期末以外にもレポートが課される授業



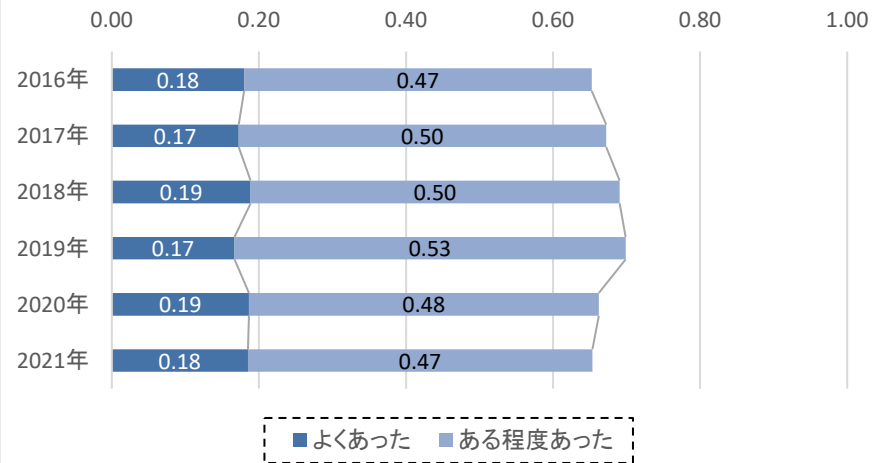
6-12.提出物に教員からのコメントが付されて返却される授業



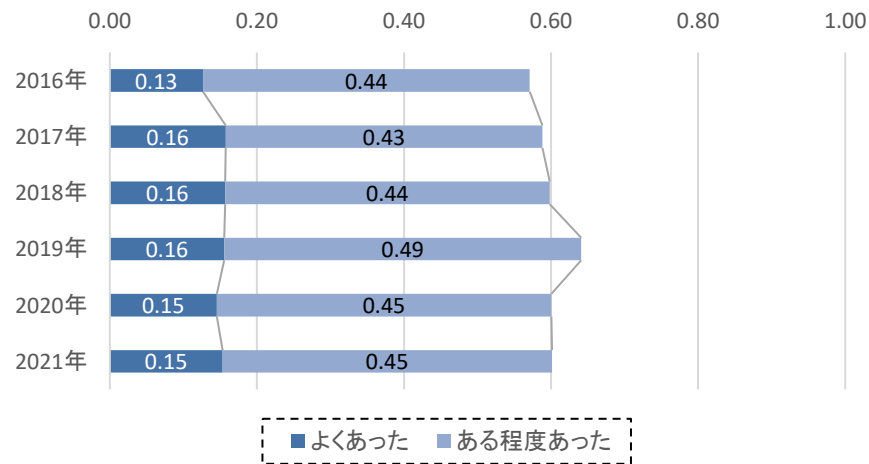
6-13. 学生の意見や授業評価の結果を反映させた授業



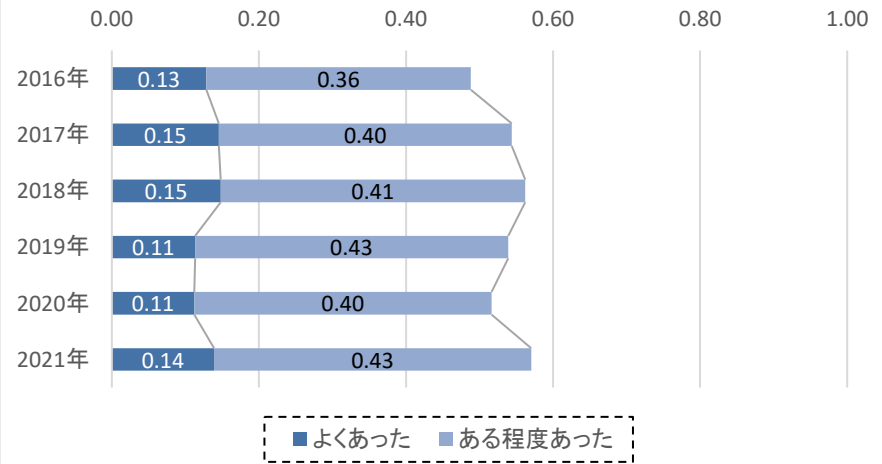
6-14. グループワークなどの協同作業をする授業



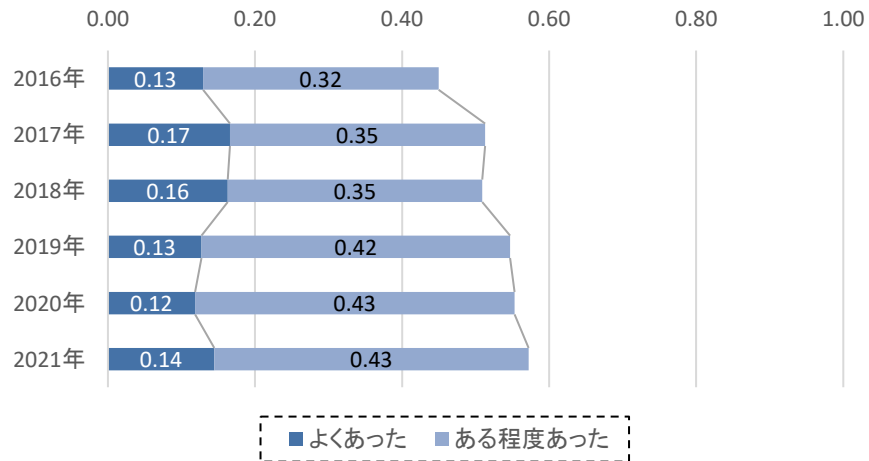
6-15. ディスカッションの機会を取り入れた授業



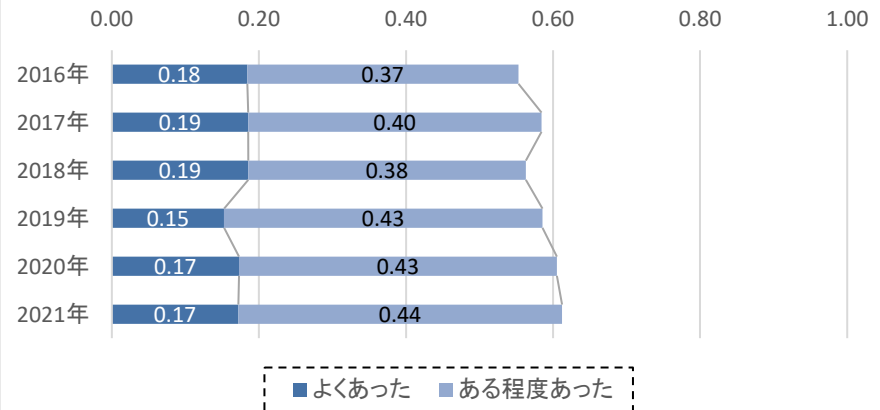
6-16. プレゼンテーションの機会を取り入れた授業



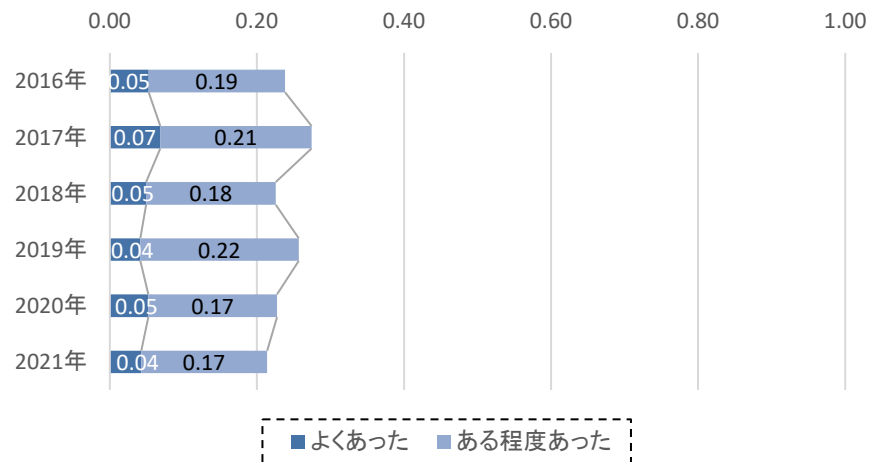
6-17.コンピュータやインターネットを活用する授業



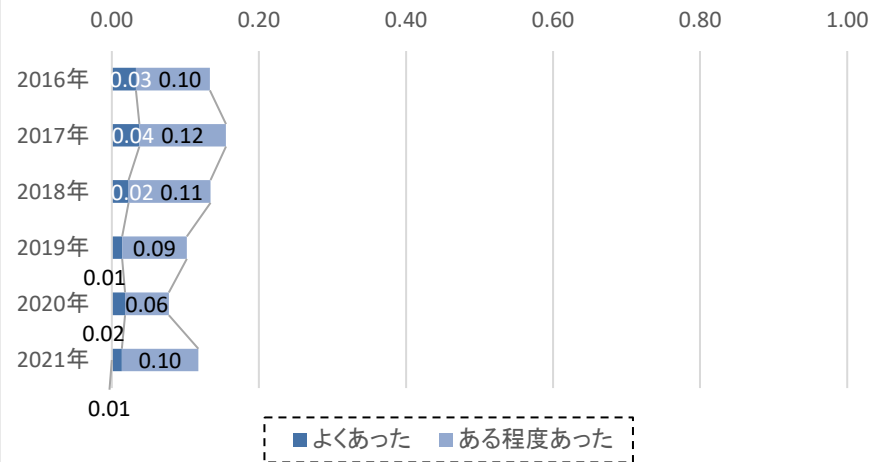
6-18.学んでいる内容と将来のかかわりについて考えられる授業



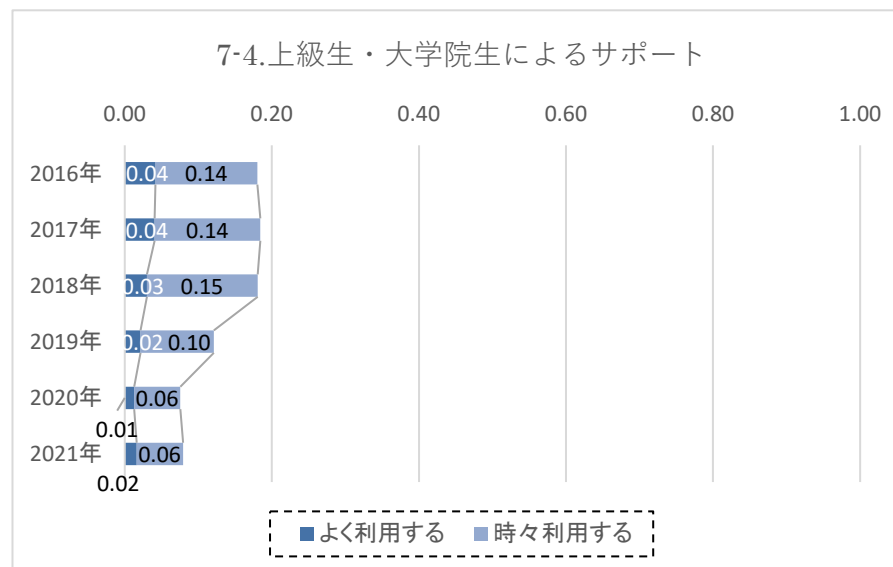
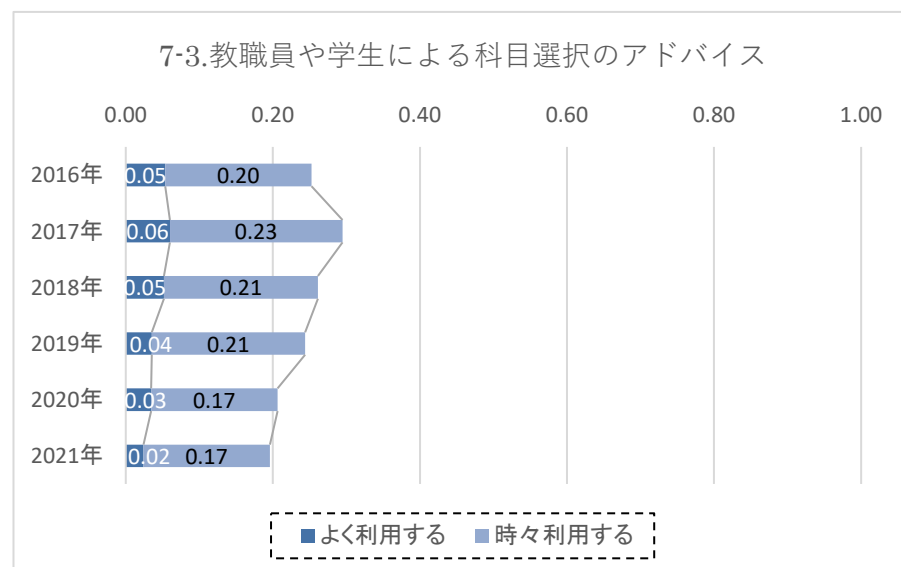
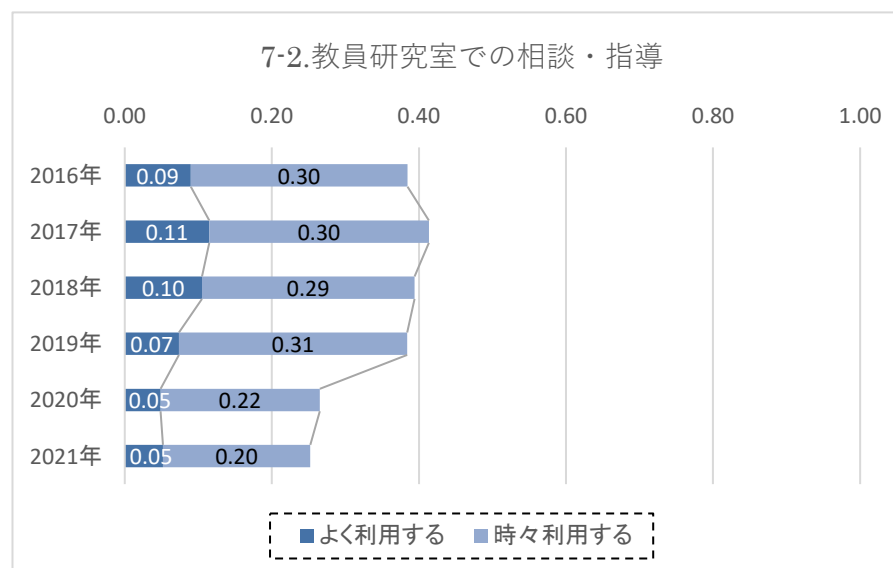
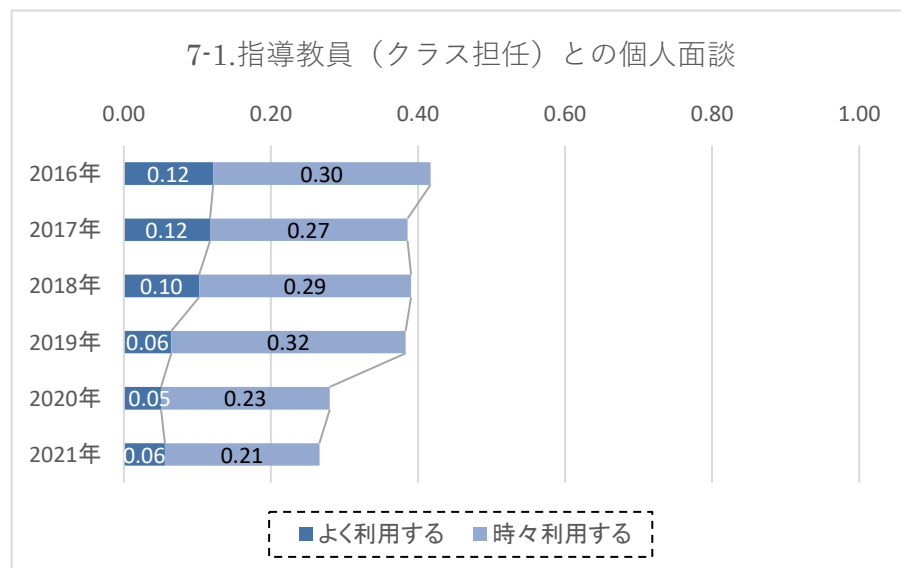
6-19.語学以外の授業で、外国語で行われる授業



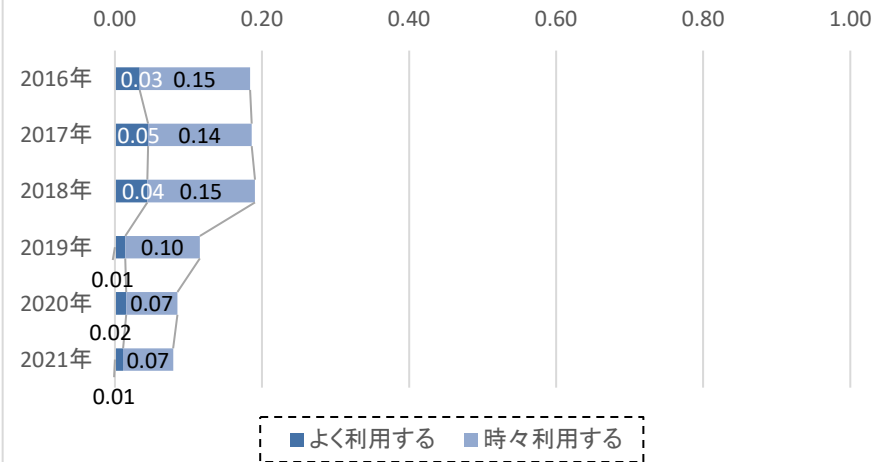
6-20.企業等と連携した実践的な授業



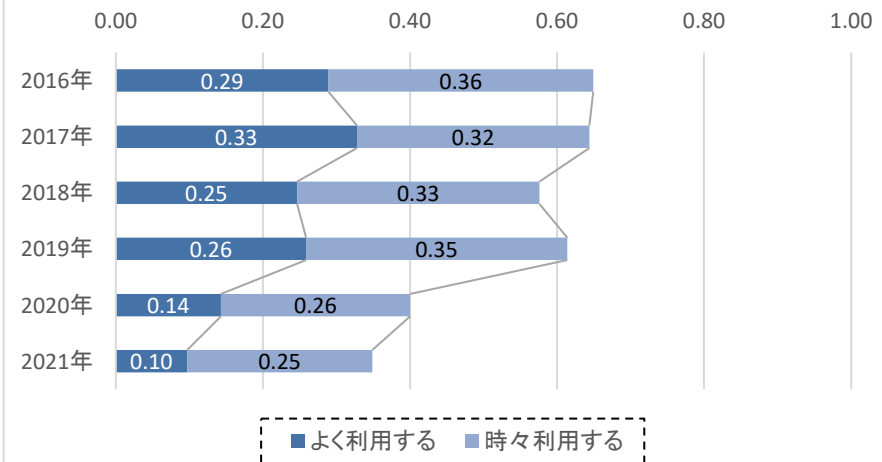
7. 学習支援環境利用状況



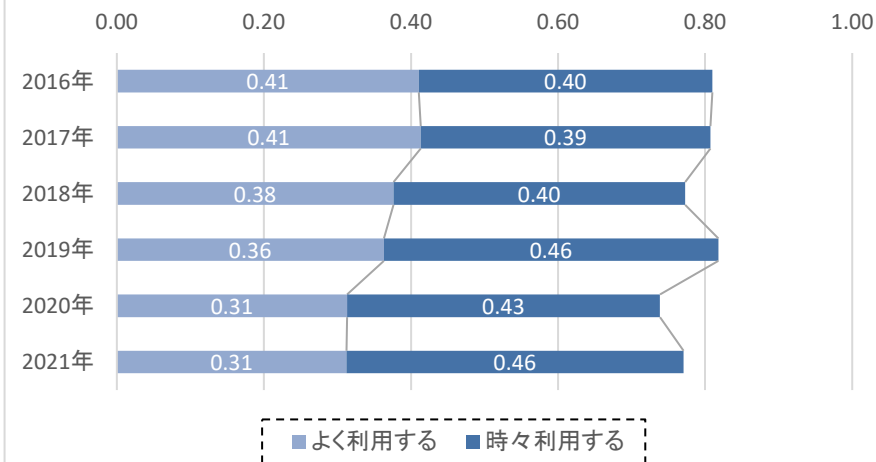
7-5. オフィスアワーでの相談



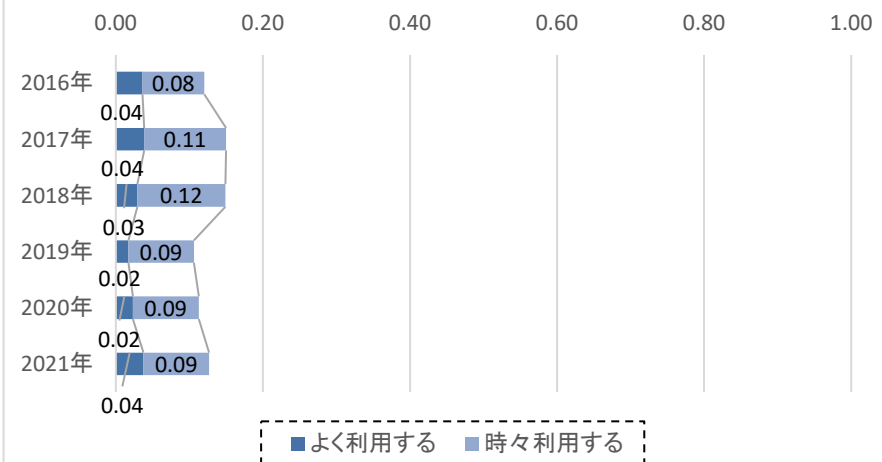
7-6. 総合研究室



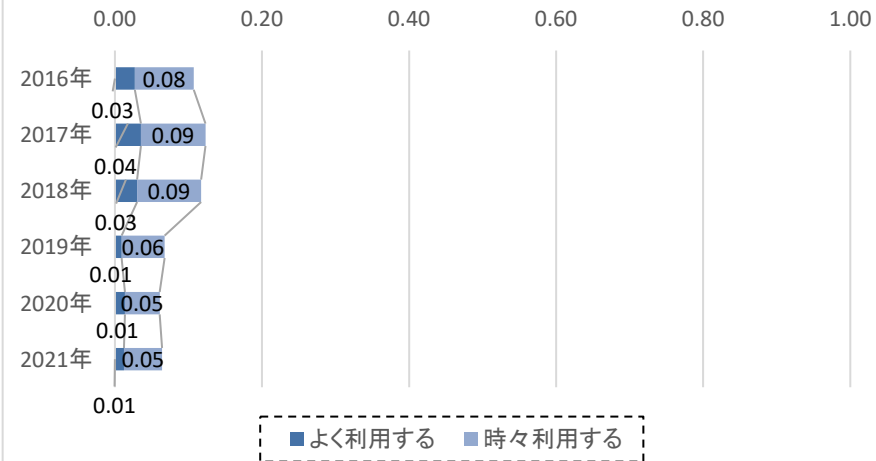
7-7. 図書館



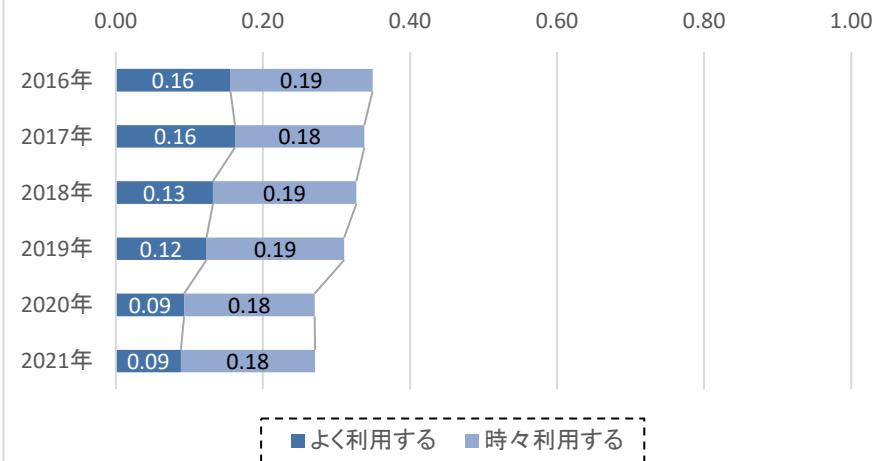
7-8. ラーニング・スクエア（学習支援室）



7-9.グローバル・スクエア（語学学習支援室）

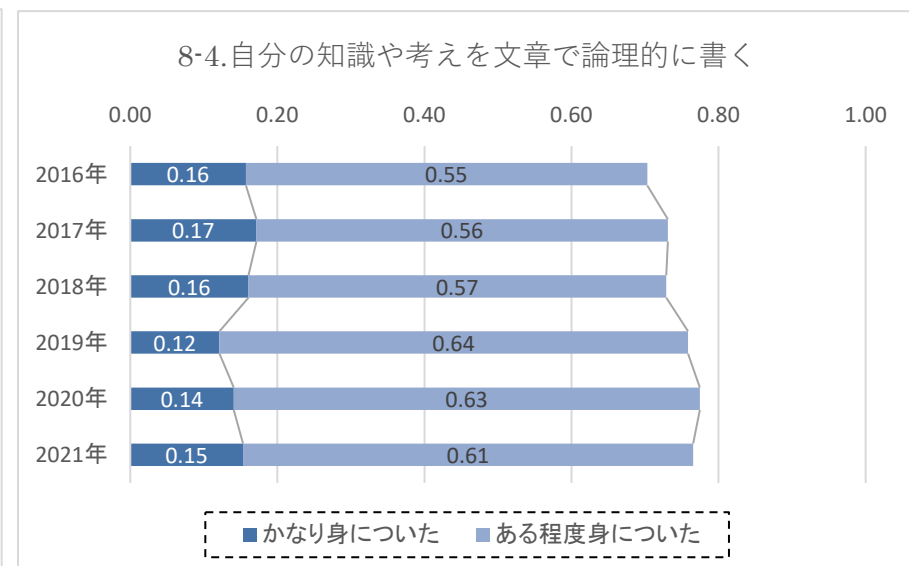
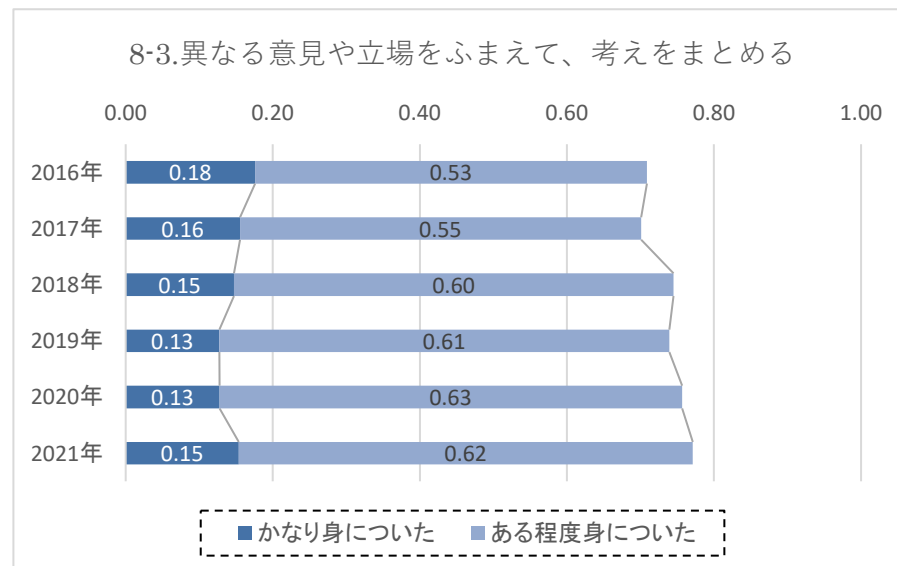
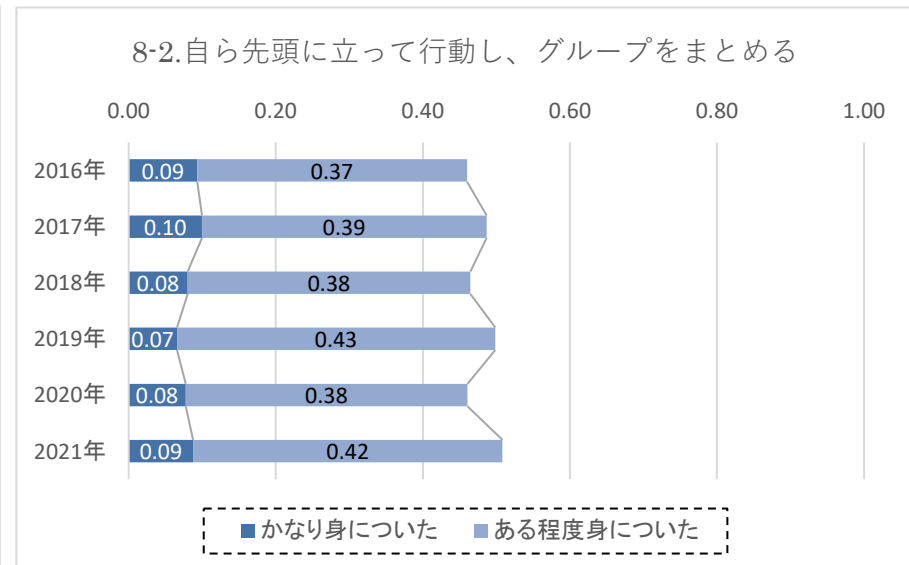
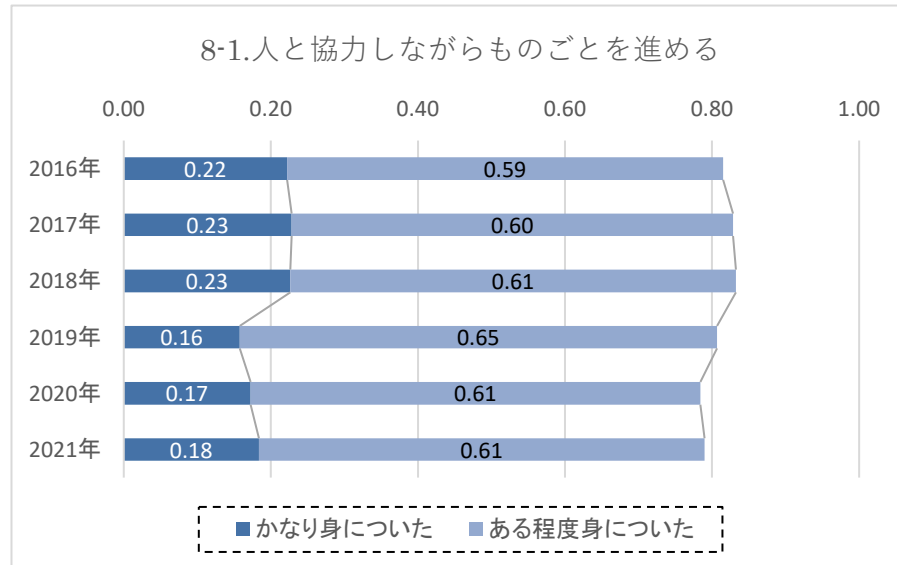


7-10.教職支援センター

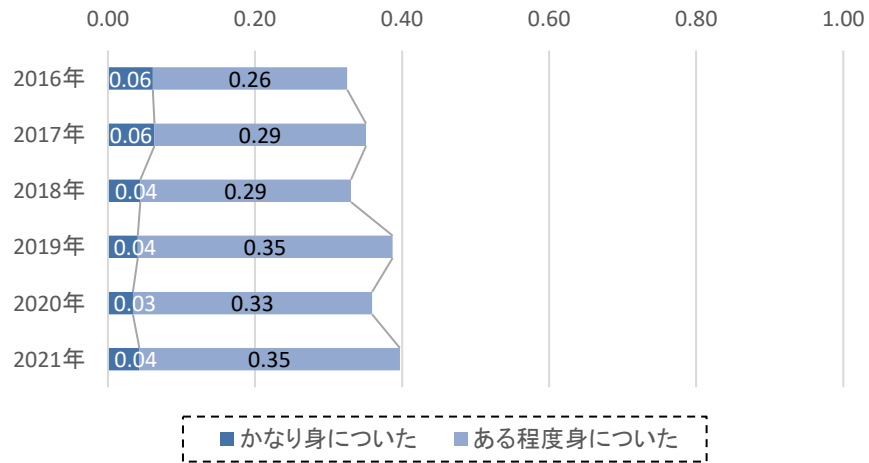


II. 学修成果について

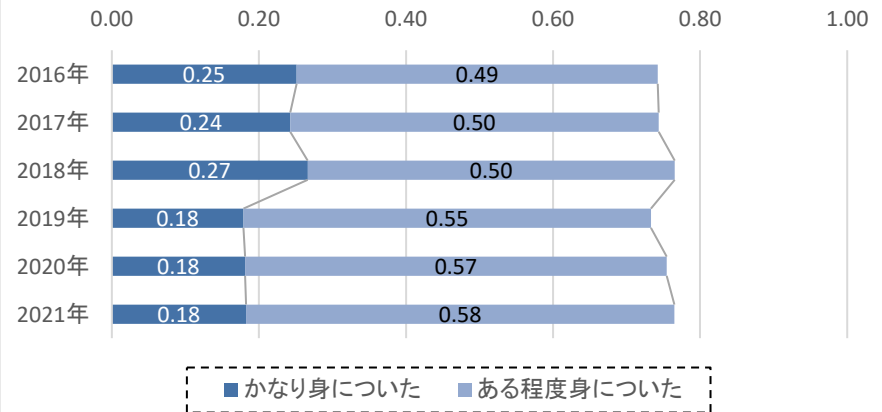
8. 学修成果



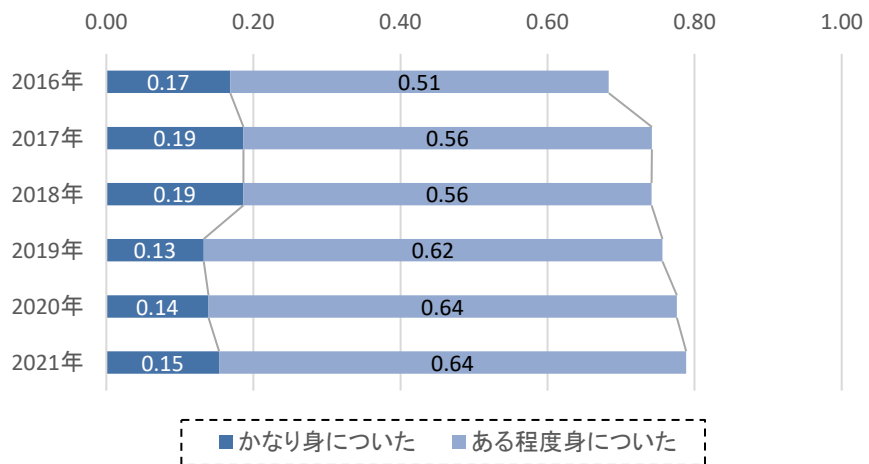
8-5.自分の知識や考えを図や数字を用いて表現する



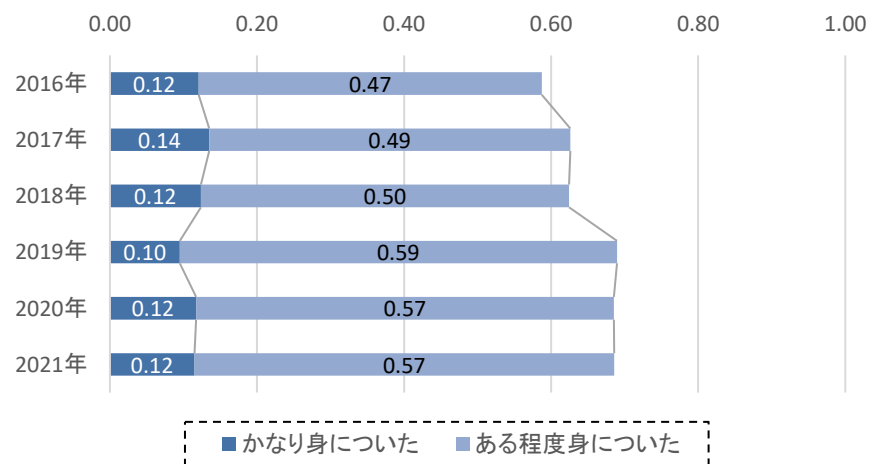
8-6.コンピュータを使って文書・発表資料を作成し表現する



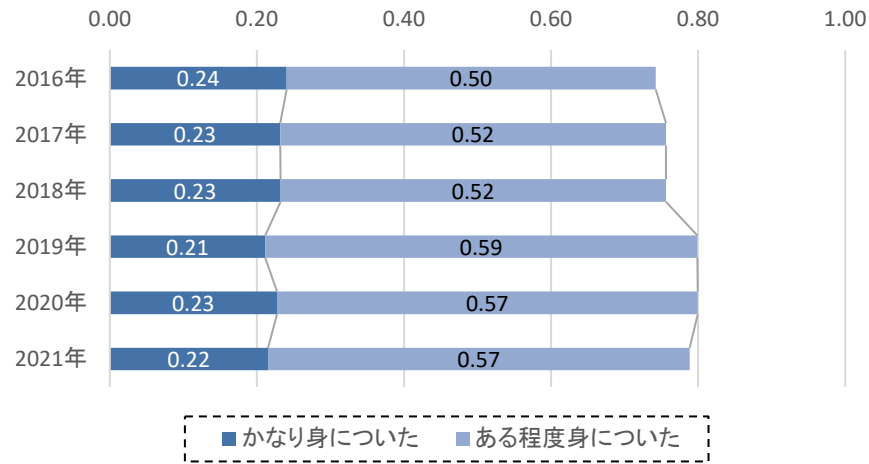
8-7.進んで新しい知識・能力を身につけようとする



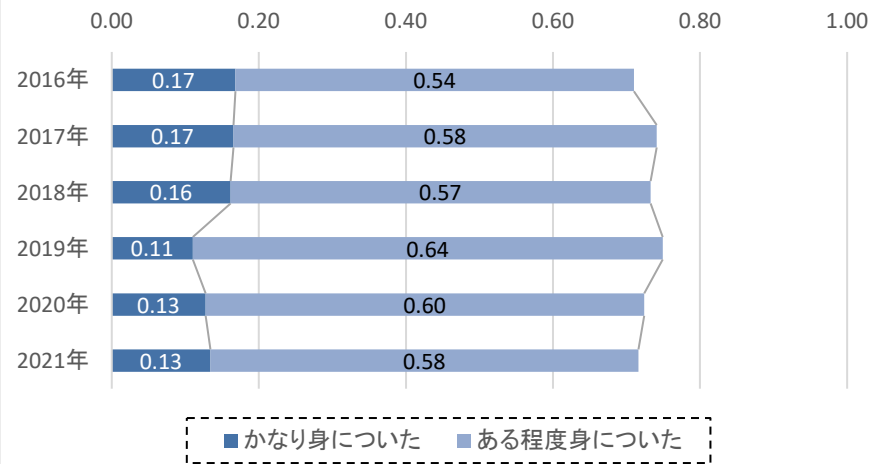
8-8.自分で目標を設定し、計画的に行動する



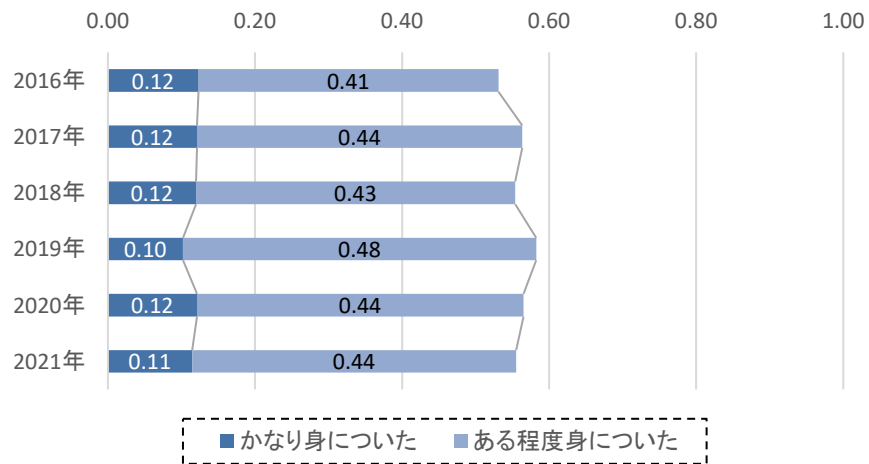
8-9.自分の感情を上手にコントロールする



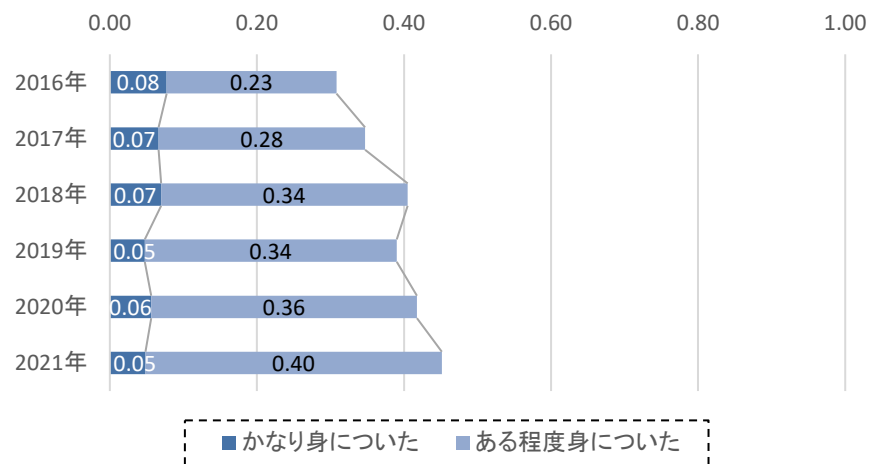
8-10.自分の適性や能力を把握する



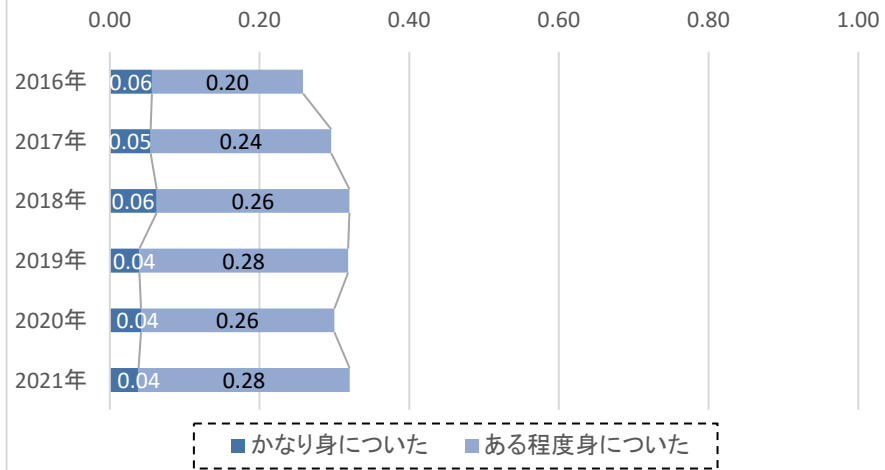
8-11.自分に自信や肯定感をもつ



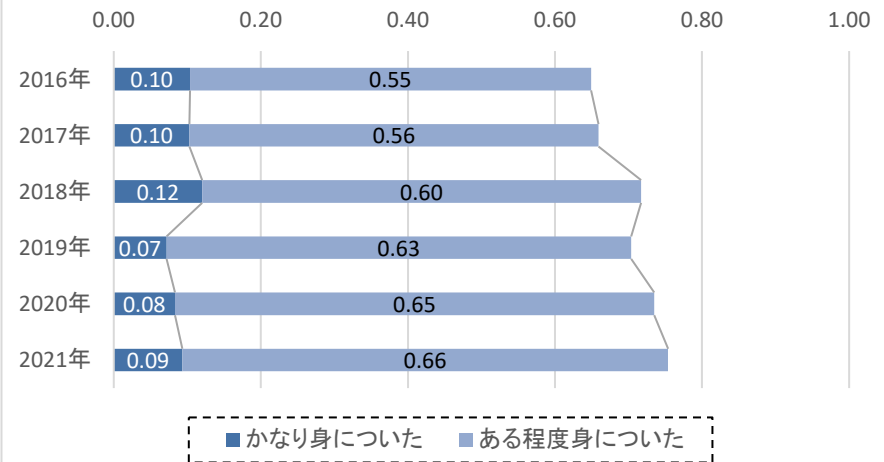
8-12.外国語で読む、書く



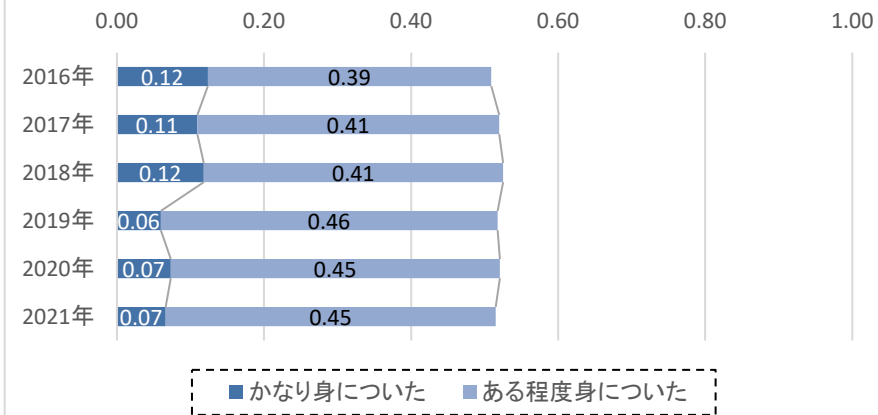
8-13.外国語で聞き、話す



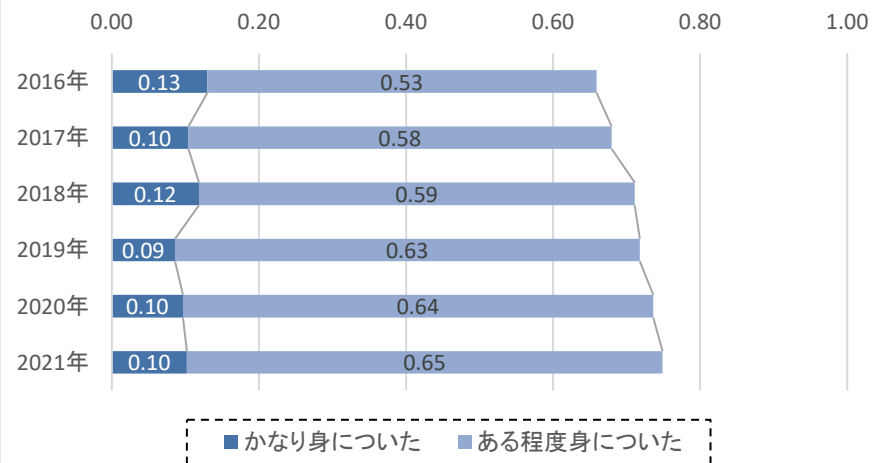
8-14.文献や資料にある情報を正しく理解する



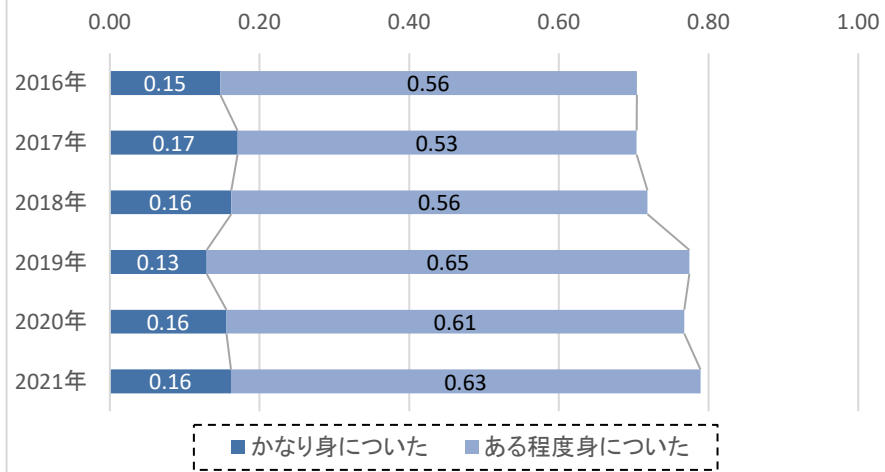
8-15.コンピュータを使ってデータの作成・整理・分析をする



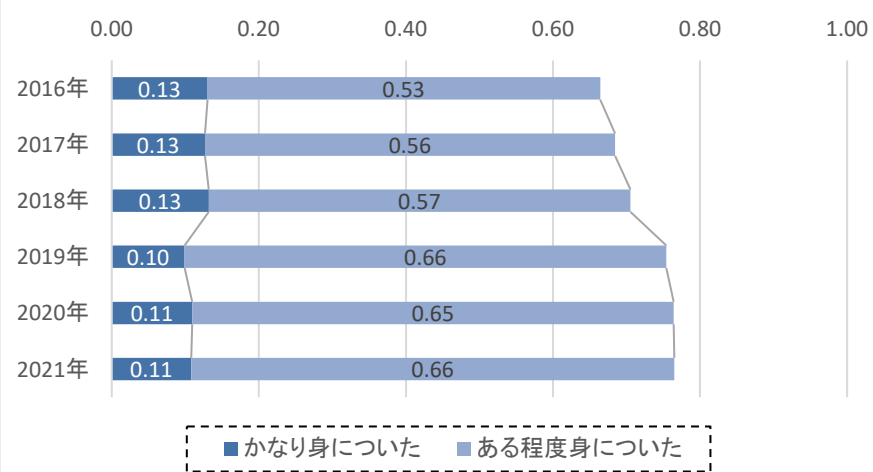
8-16.多様な情報から適切な情報を取捨選択する



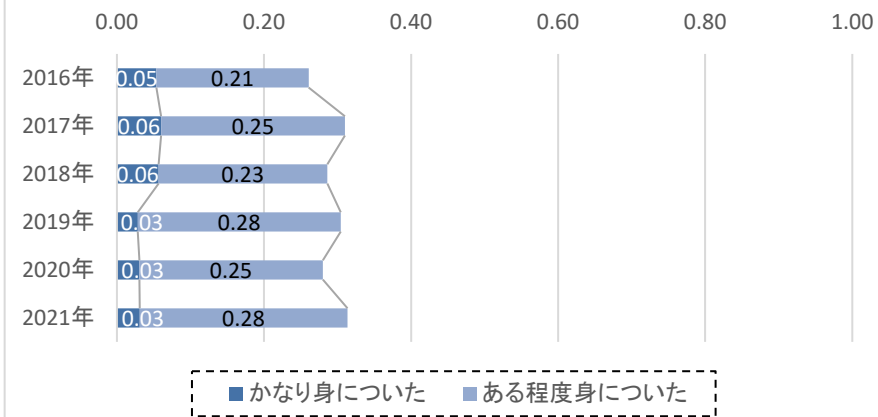
8-17.ものごとを批判的・多面的に考える



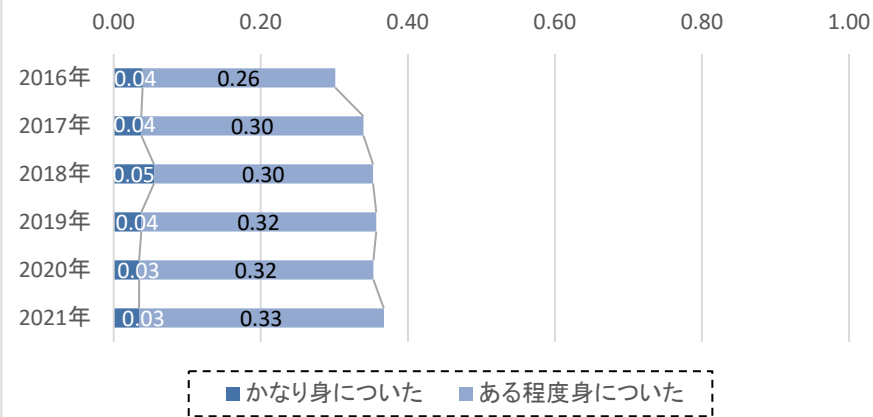
8-18.現状を分析し、問題点や課題を発見する



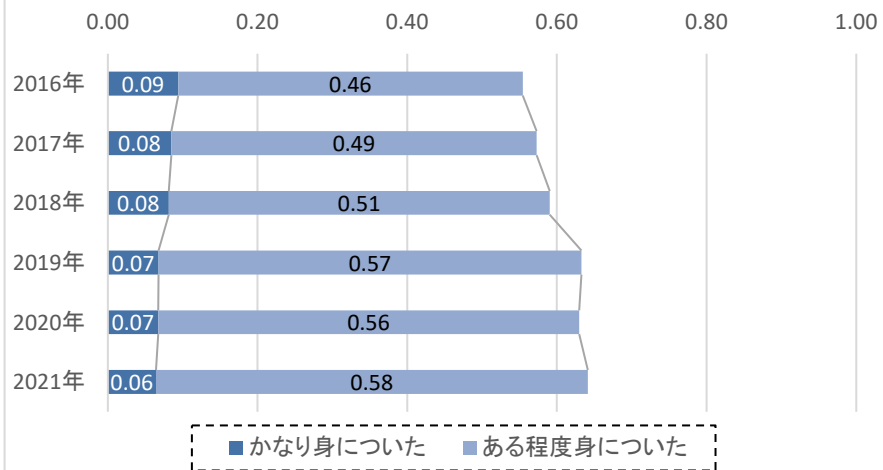
8-19.問題を解決するために、数式や図・グラフを利用する



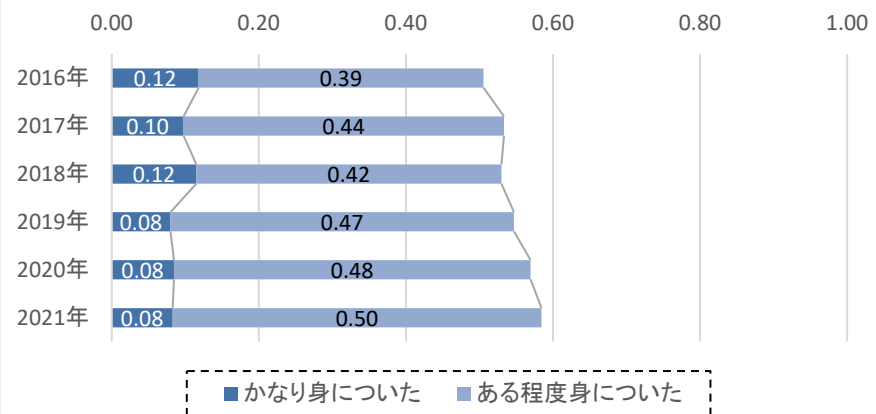
8-20.仮説の検証や情報収集のために、実験や調査を適切に計画・実施する



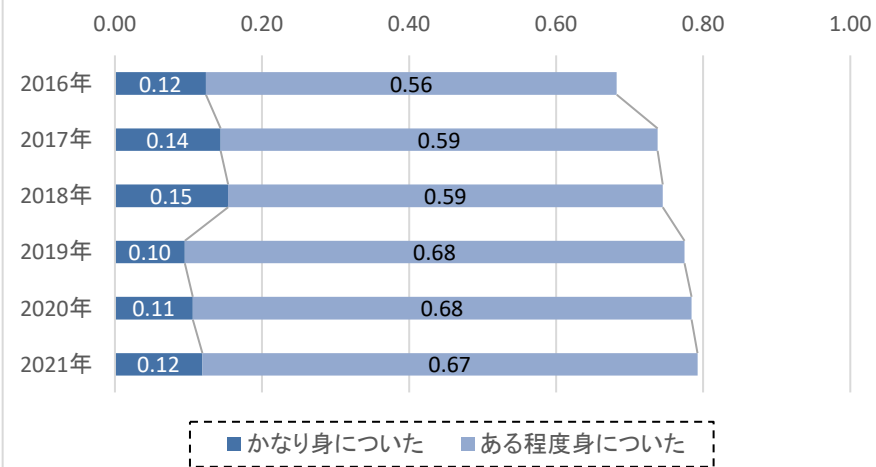
8-21.筋道を立てて論理的に問題を解決する



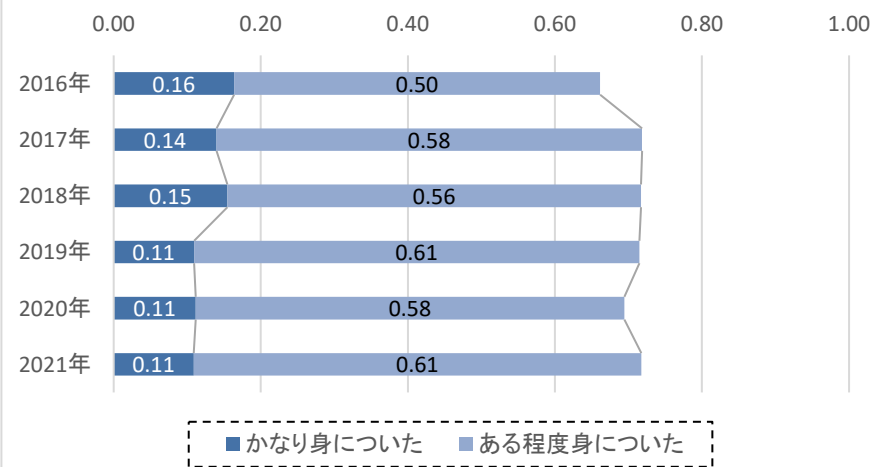
8-22.既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す



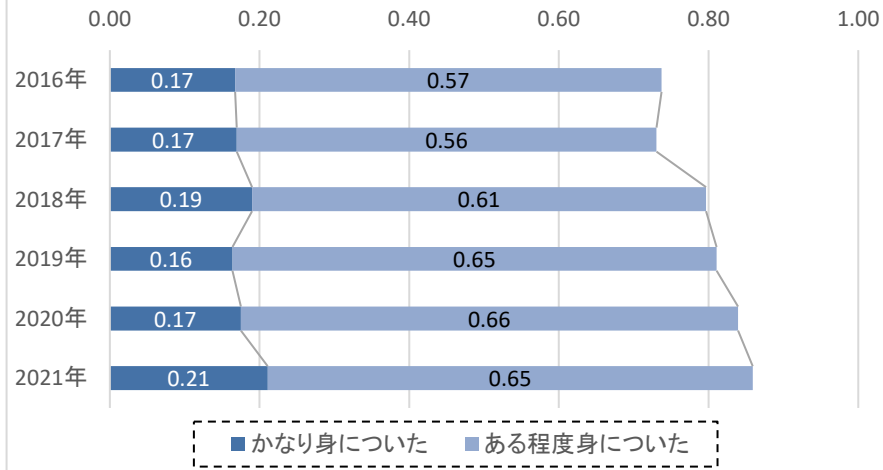
8-23.幅広い教養・一般常識を身につける



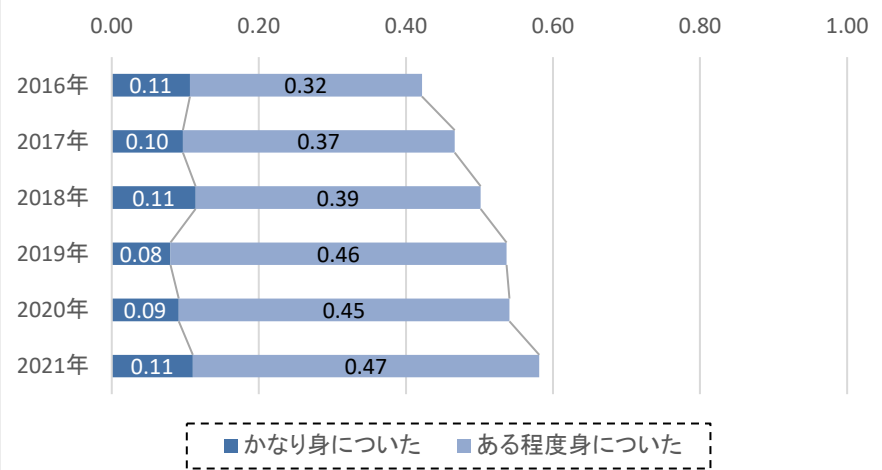
8-24.専門分野の基礎的な知識・技術を身につける



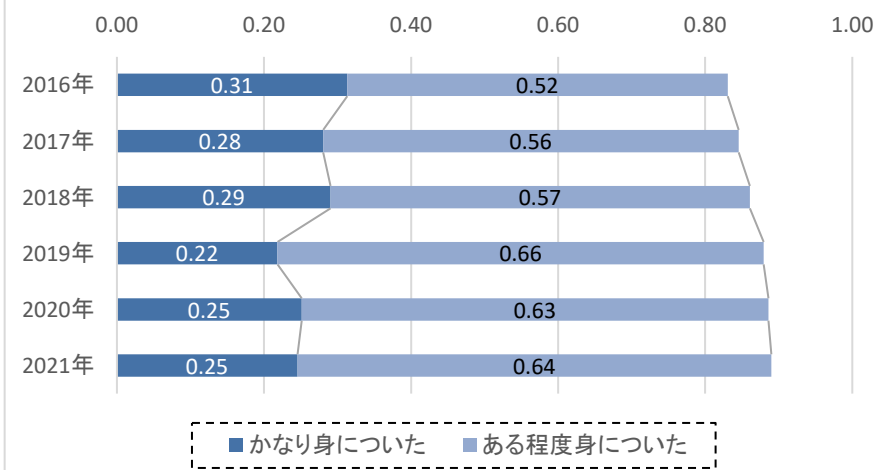
8-25.社会や文化の多様性を理解し、尊重する



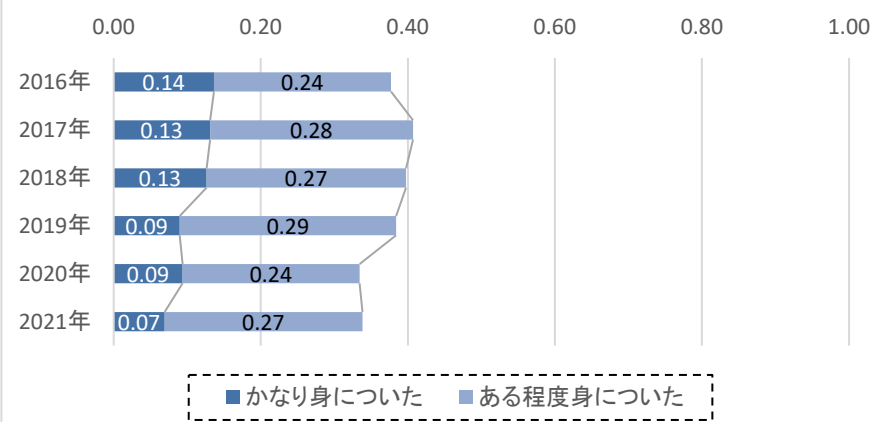
8-26.国際的な視野を身につける



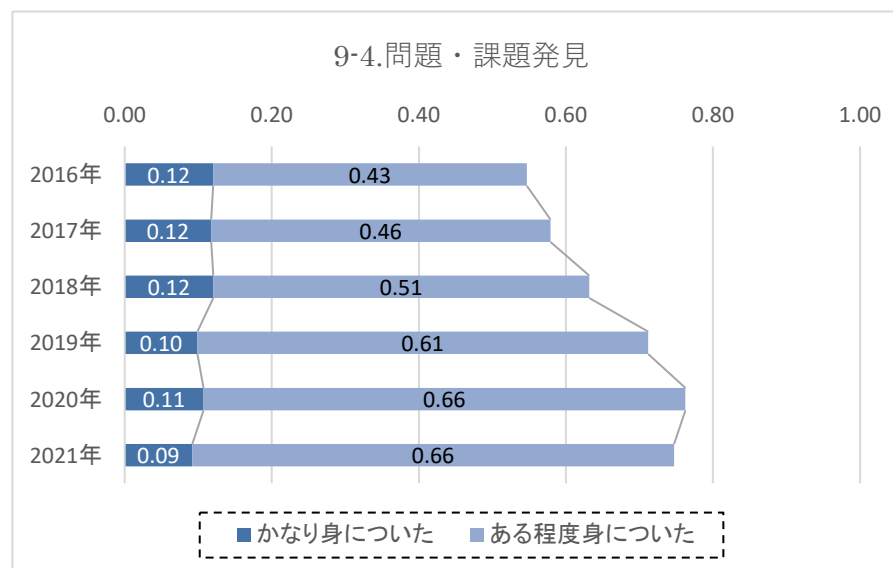
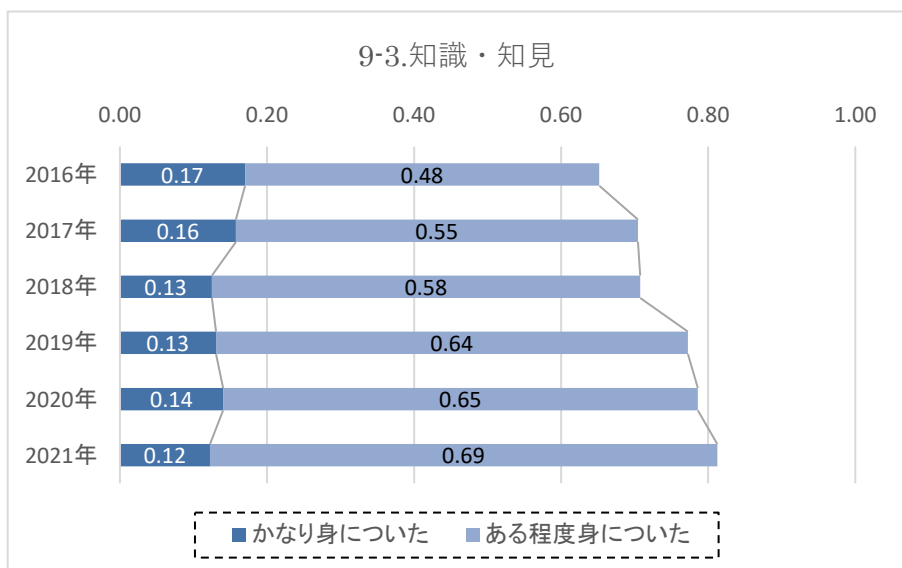
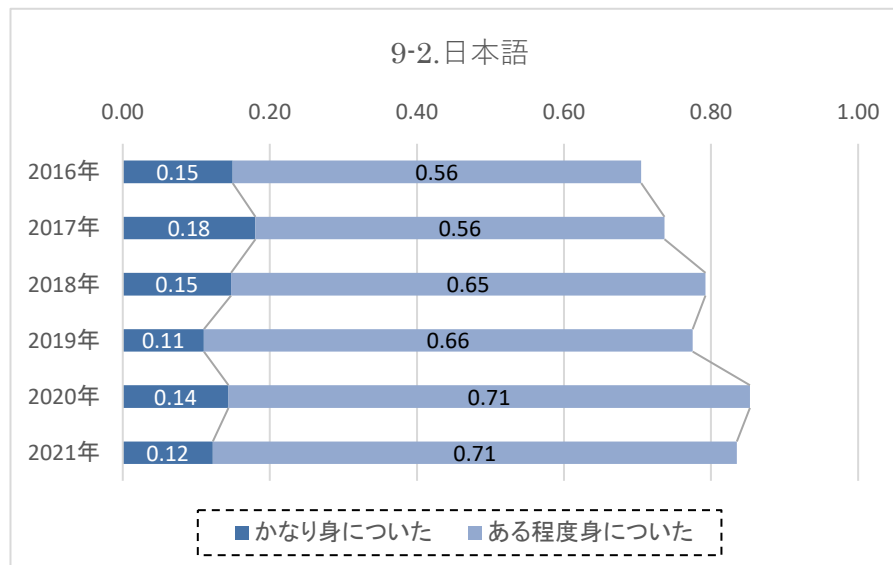
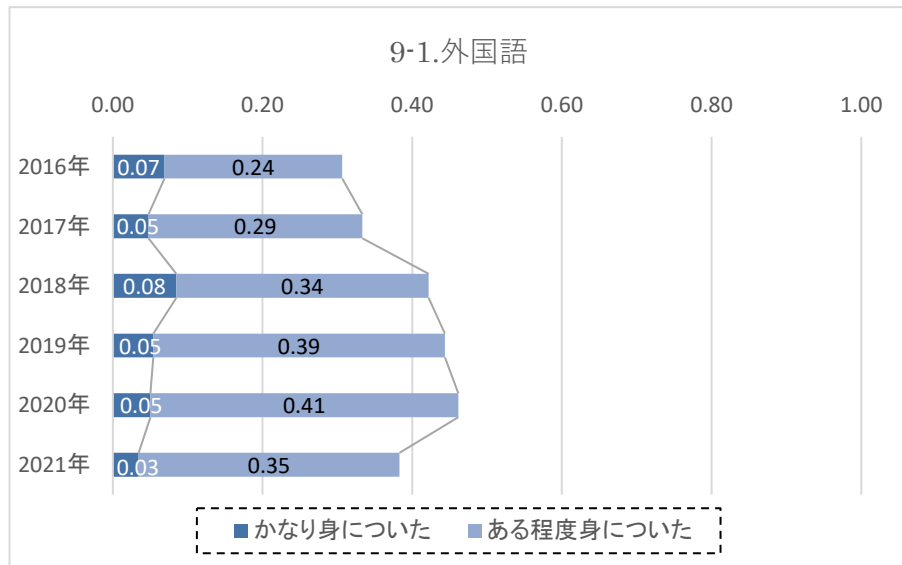
8-27.社会の規範やルールにしたがって行動する

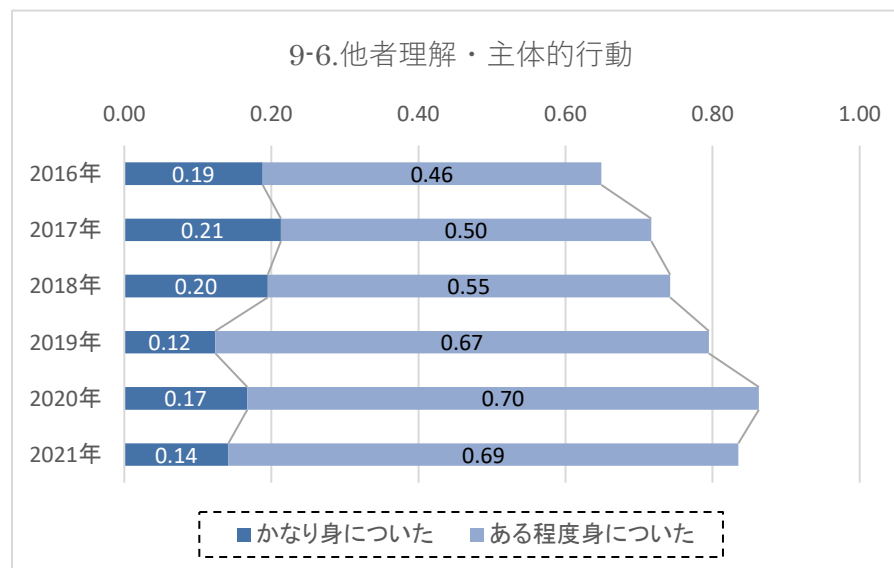
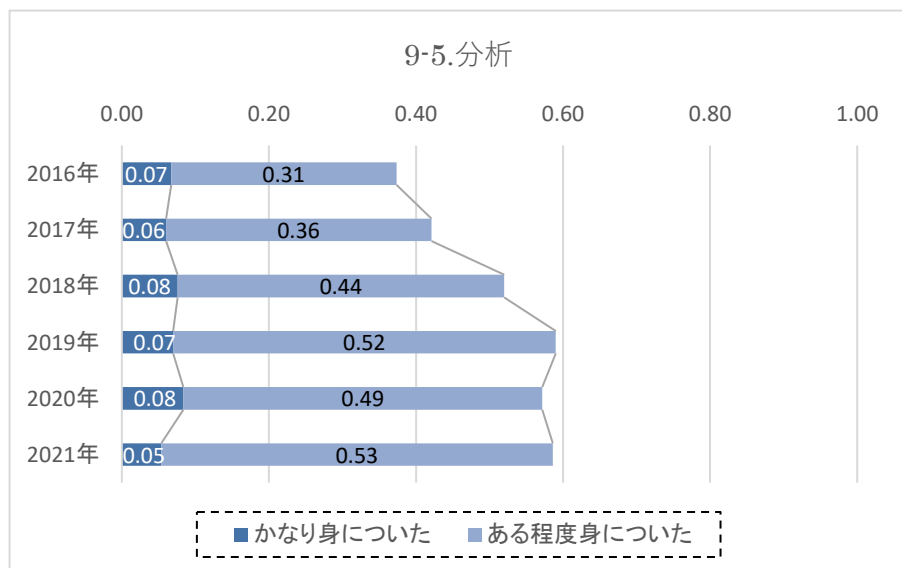


8-28.社会活動（ボランティア、NPO活動などを含む）に積極的に参加する

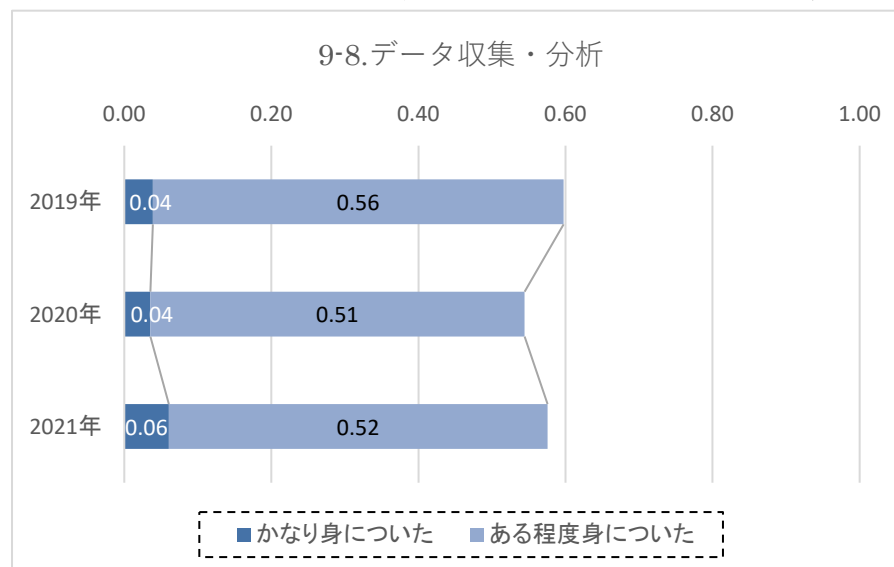
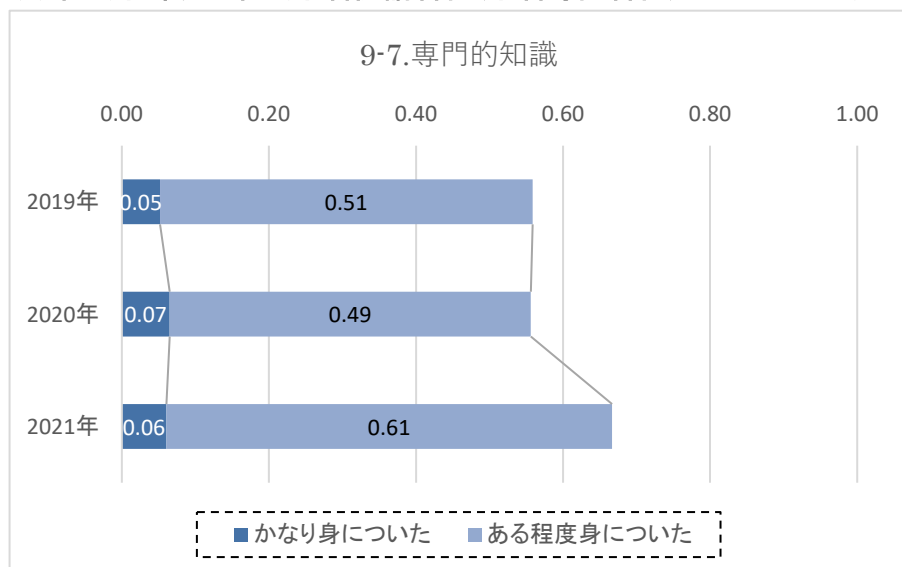


9. ディプロマ・ポリシー習熟度 ※各年度とも第4学年回答結果のみを抽出して作成
 (1) 全学共通開講科目(共通基礎科目・現代総合科目)、文学部開講科目(学科専門科目)

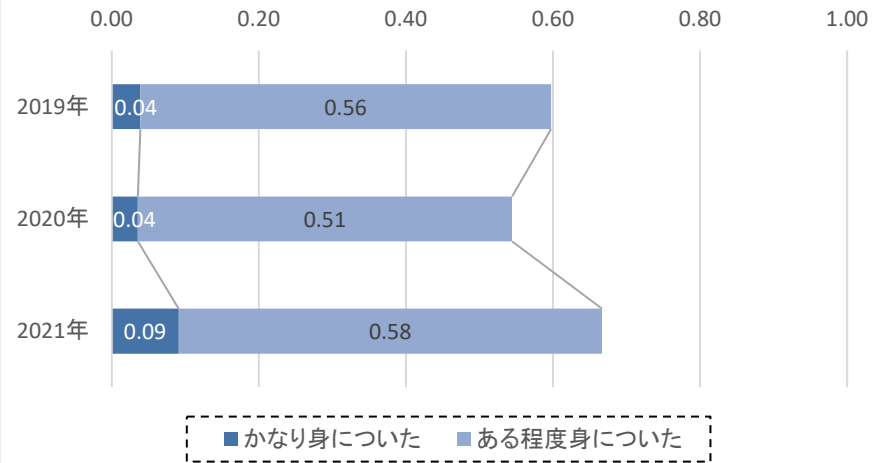




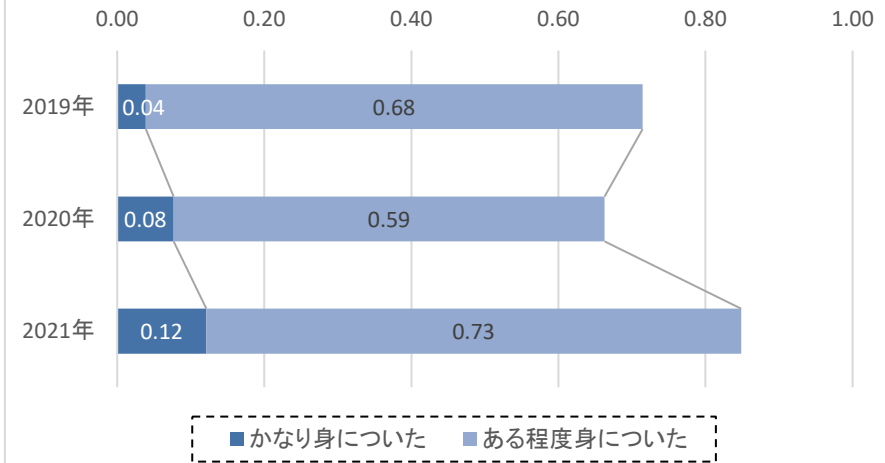
(2) 社会学部現代社会学科開講科目(学科専門科目) ※学年進行上、19・20年度は第4学年が在学していないため、其他学年の回答結果を参考値として表示。



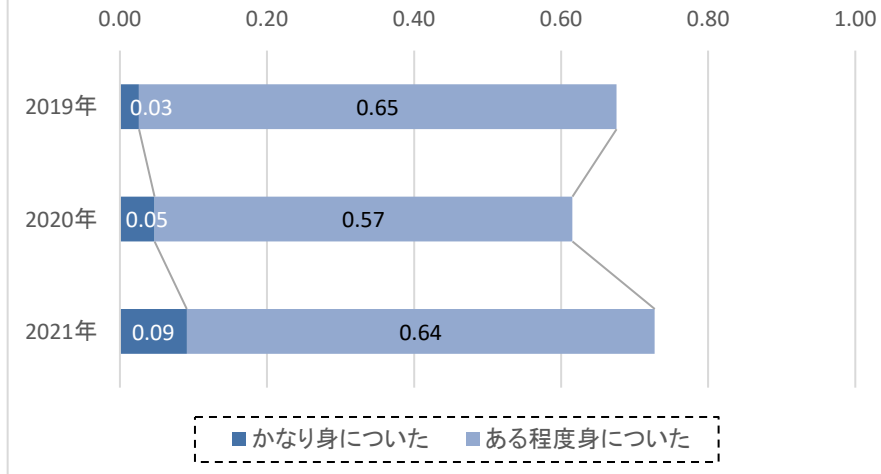
9-9.共感力・課題発見



9-10.持続力

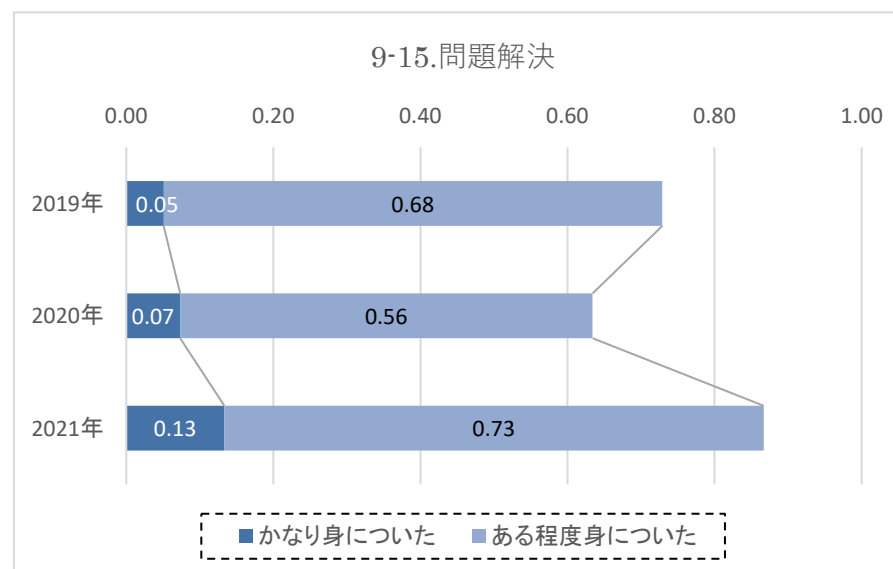
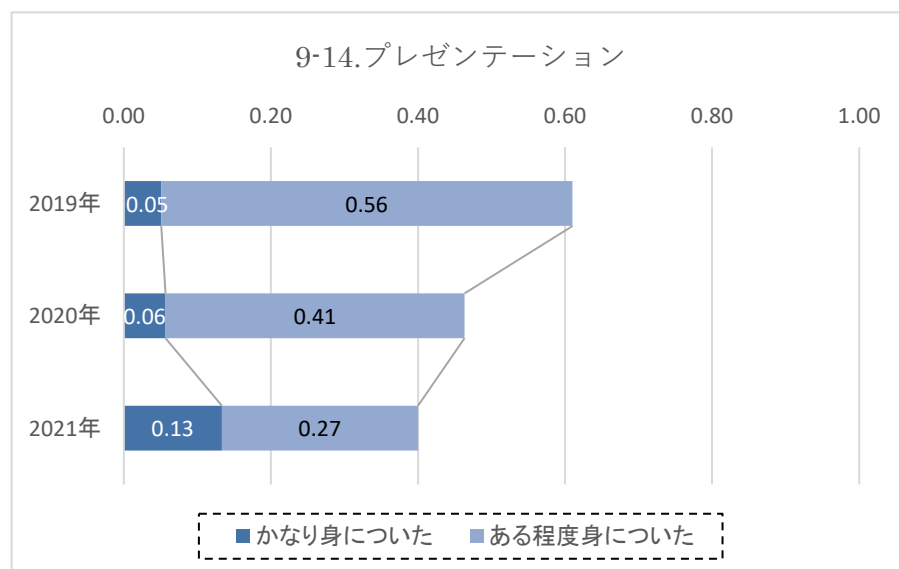
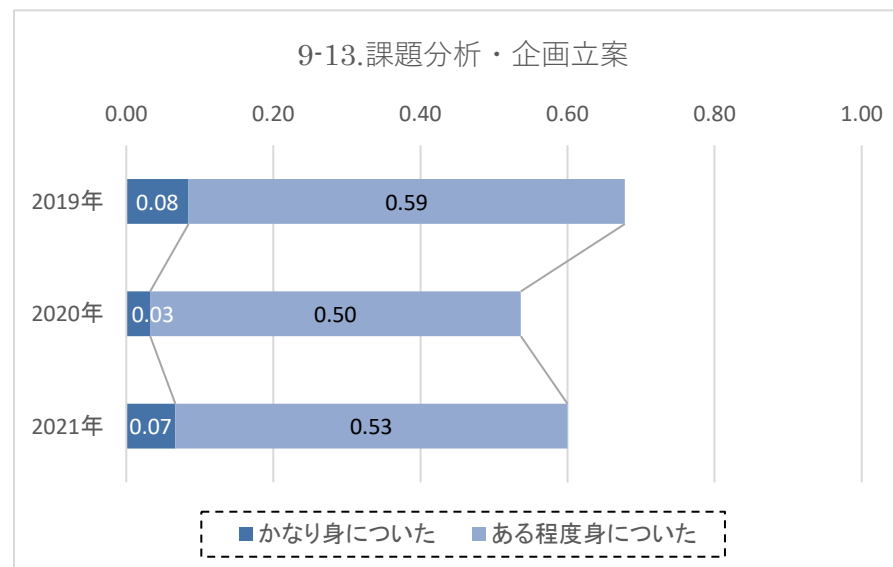
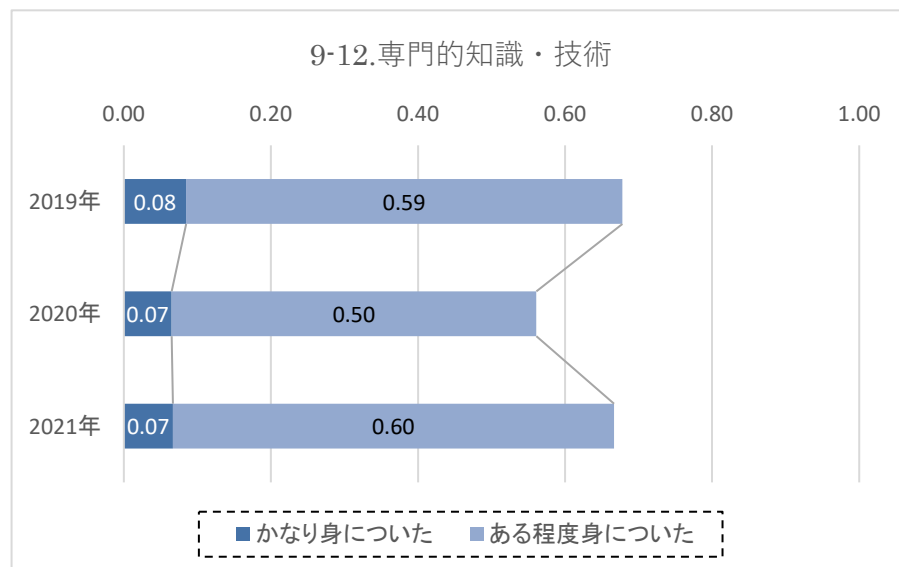


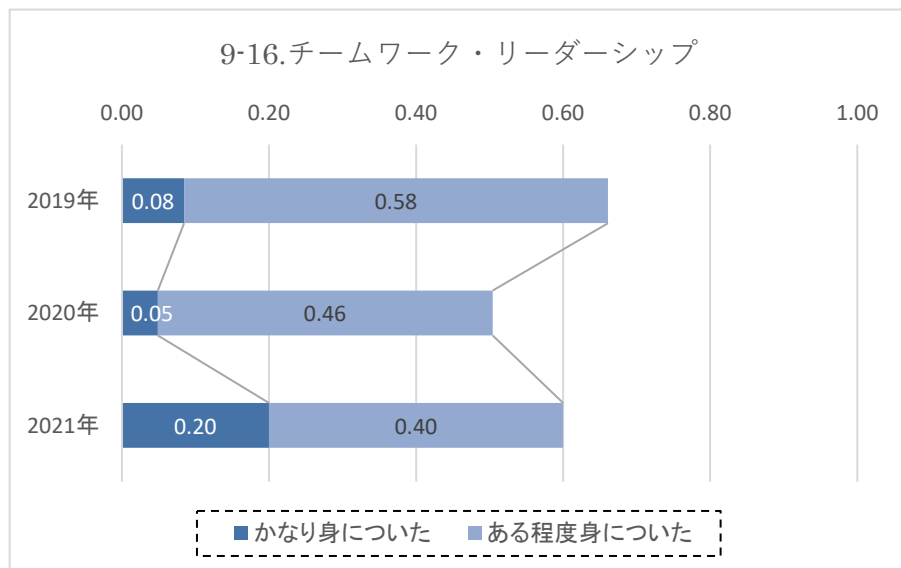
9-11.意欲・態度



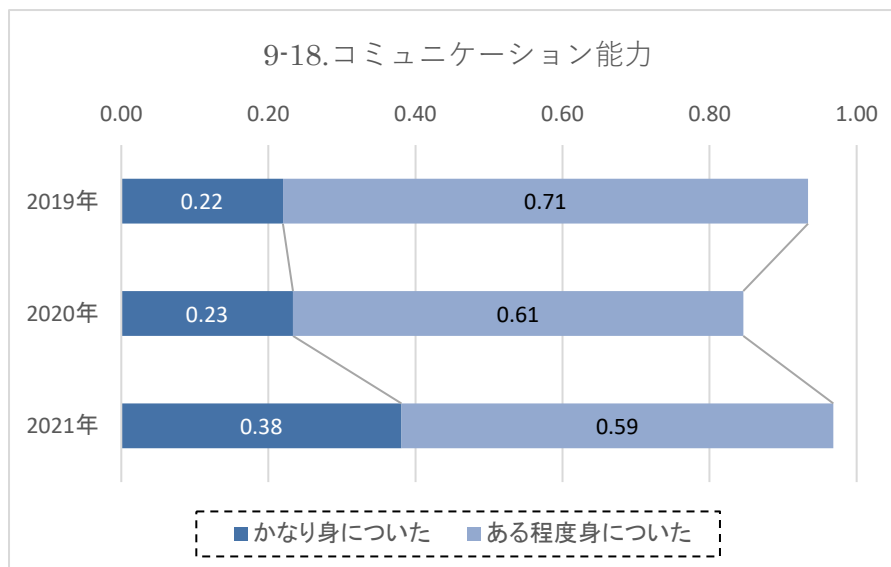
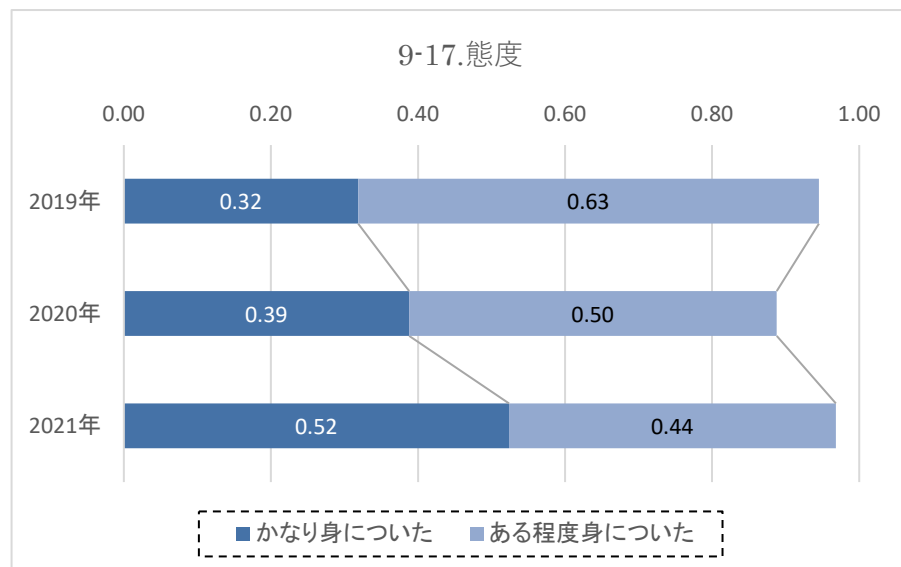
(3) 社会学部コミュニティデザイン学科開講科目(学科専門科目)

※学年進行上、19・20年度は第4学年が在学していないため、その他学年の回答結果を参考値として表示。

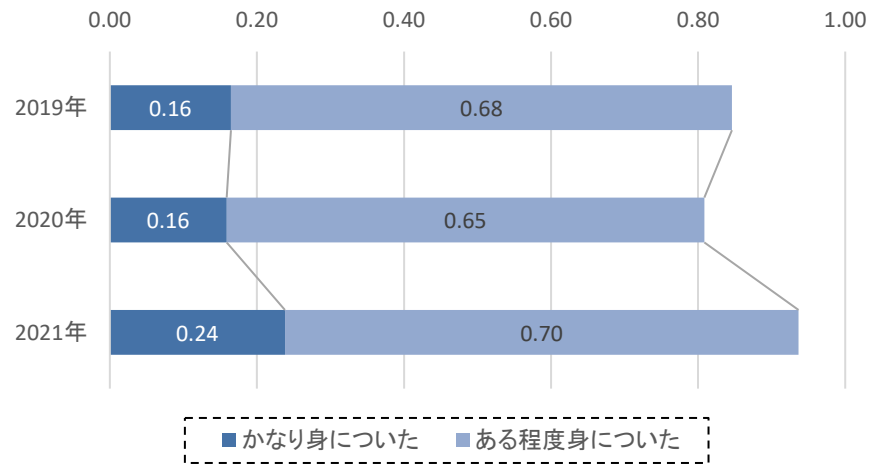




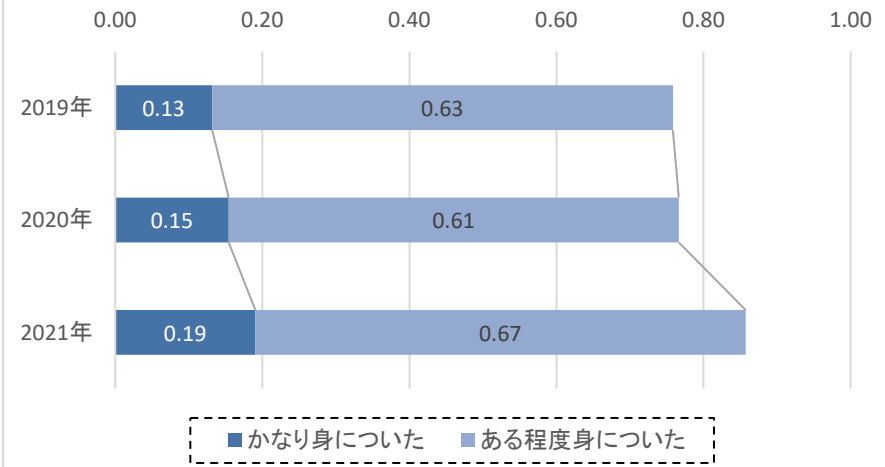
(4) 教育学部開講科目(学科専門科目) ※学年進行上、19・20年度は第4学年が在学していないため、其他学年の回答結果を参考値として表示。



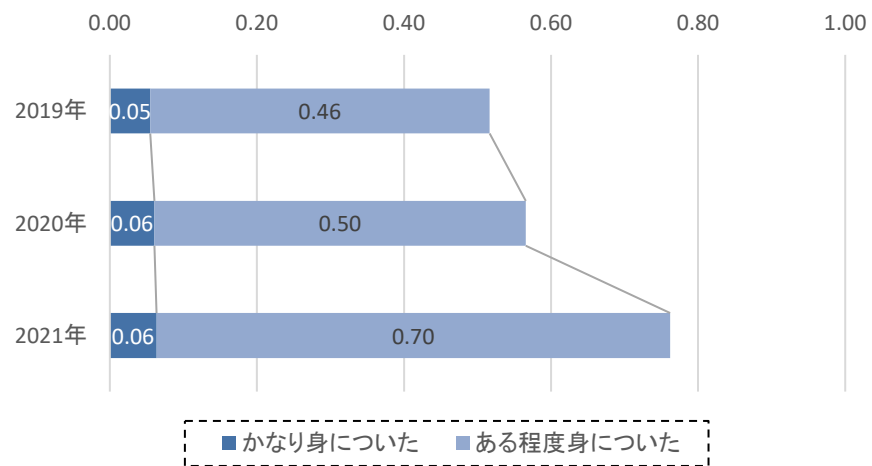
9-19.専門的知識



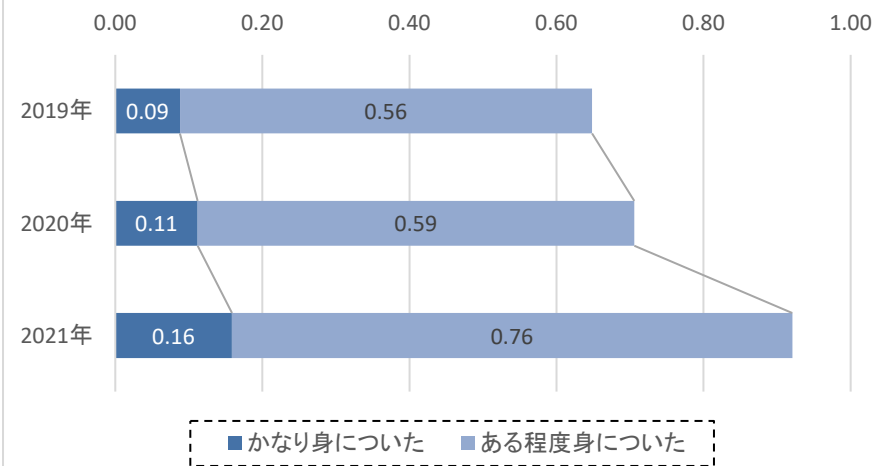
9-20.課題設定



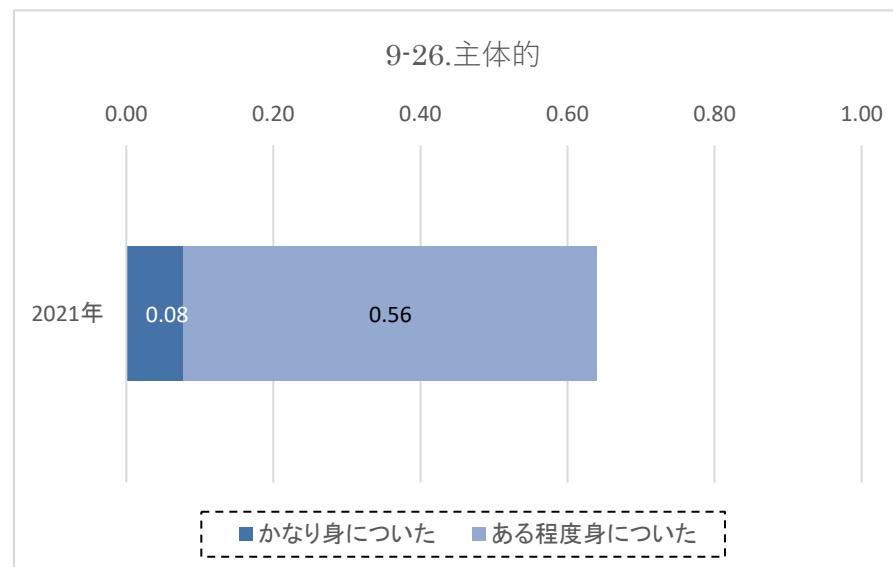
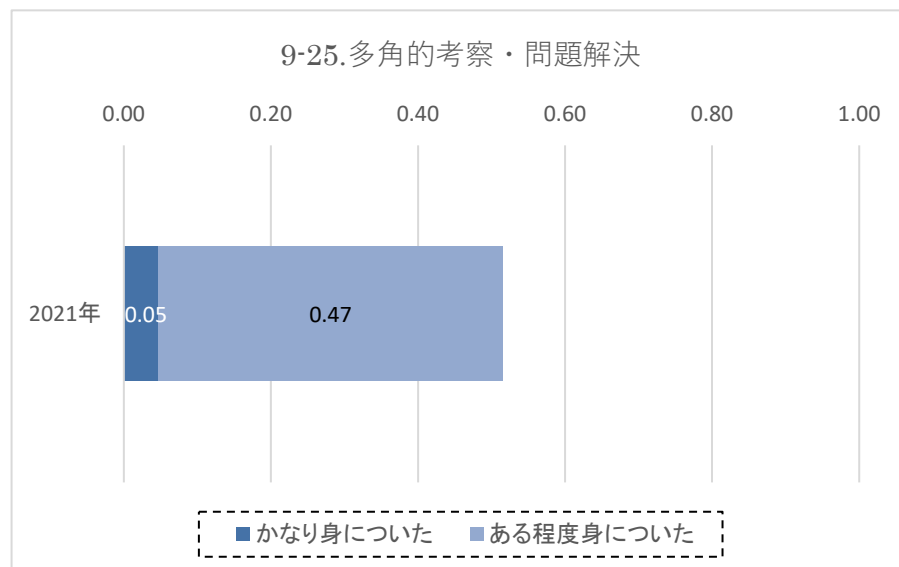
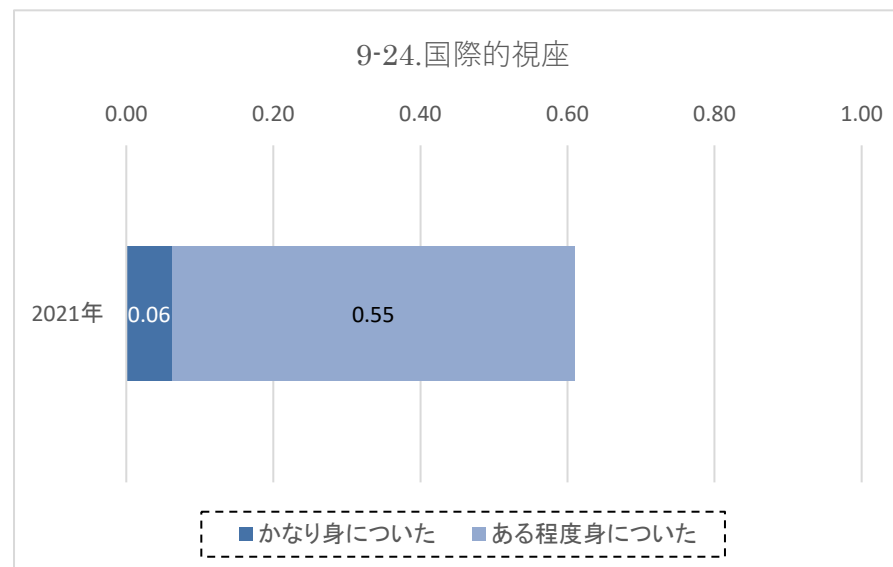
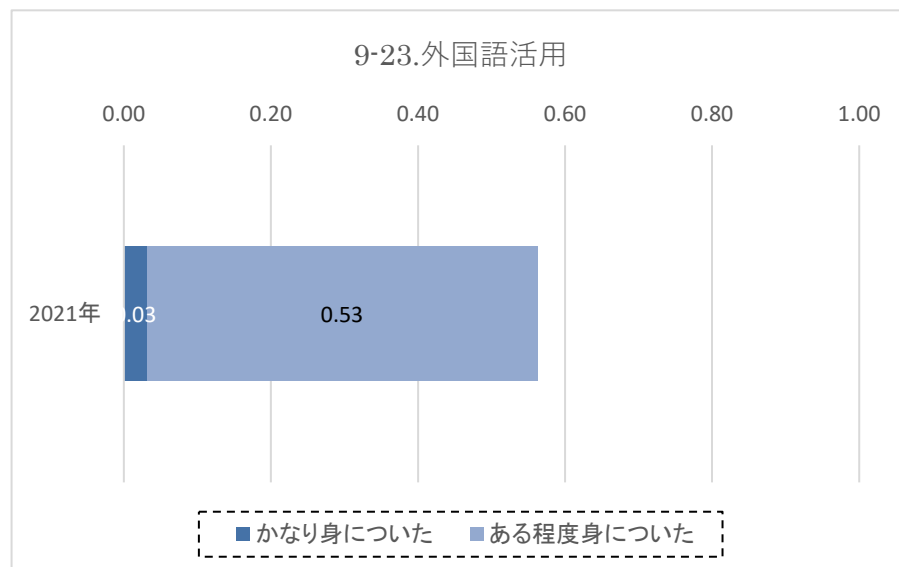
9-21.課題分析



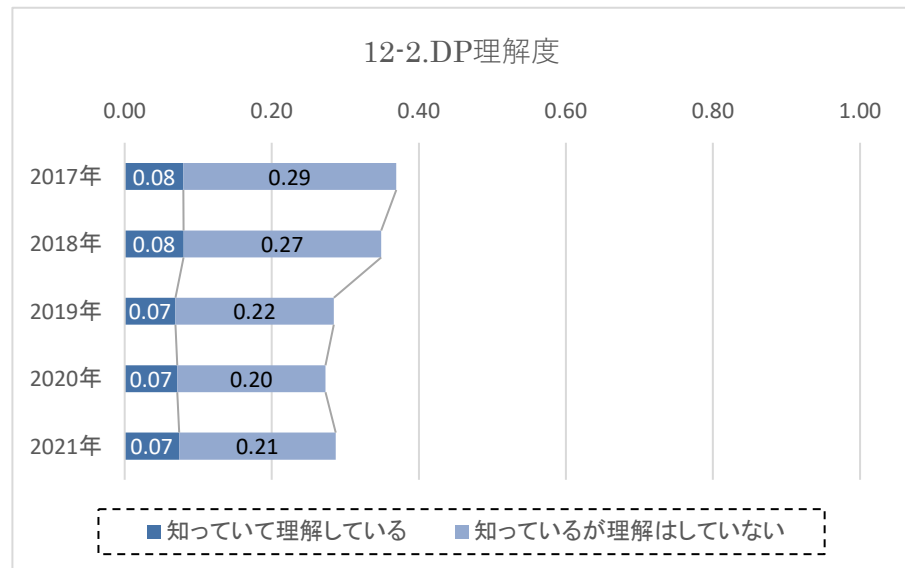
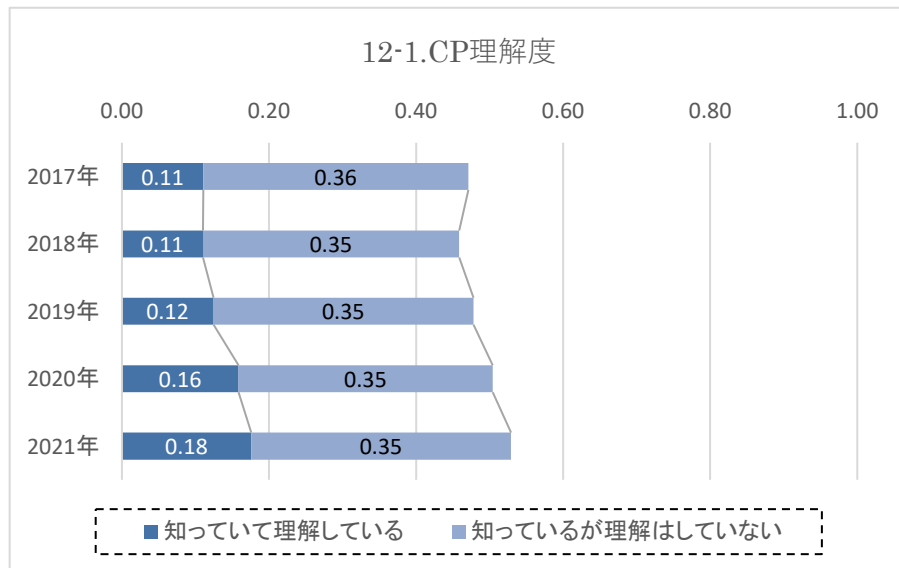
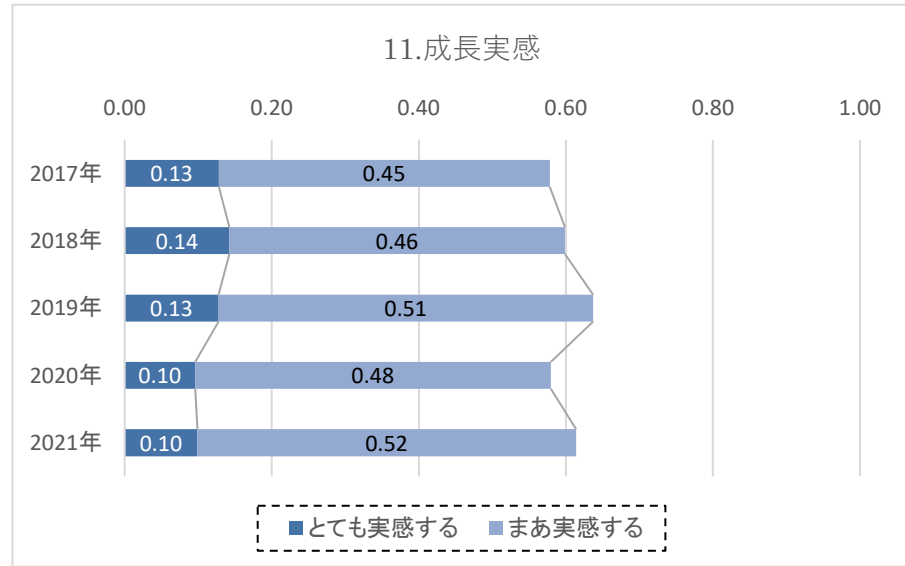
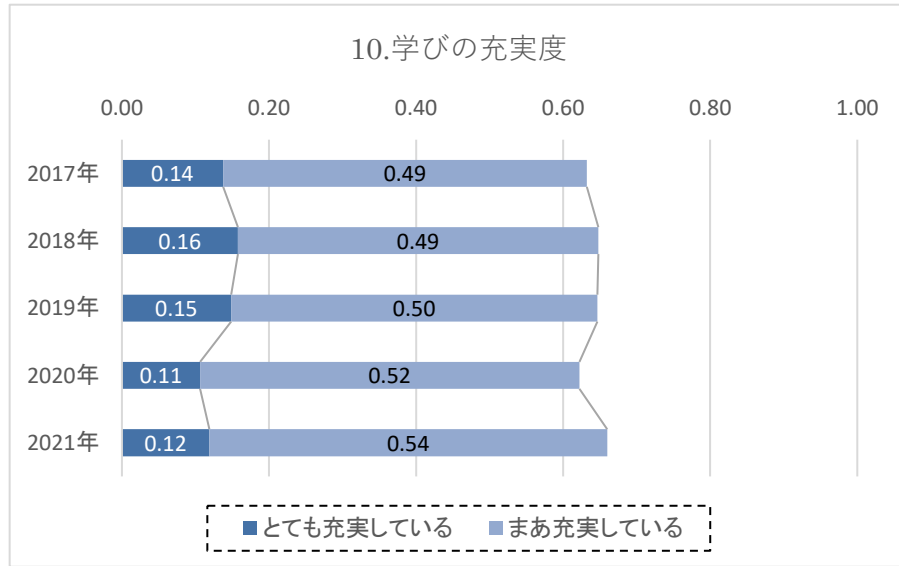
9-22.主体的行動



(5) 国際学部開講科目(学科専門科目) ※学年進行上、第4学年が在学していないため、其他学年の回答結果を参考値として表示。



III. 学びの充実感・成長実感について



13. 全体的な満足度

